

兵庫県医療施設実態調査

全県結果入り(速報値)
 回答病院数 339 病院 (回答率 96.6%)
 (全病院数 351 病院)

調査基準日 平成 21 年 10 月 1 日 (木)
 提出期限 平成 21 年 10 月 23 日 (金)
 記入方法 各設問について貴院の状況に該当する箇所の にチェック () を入れてください。(特に指定のない場合は 1 つ選択してください。)
 また、必要事項は該当箇所に記入してください。特に設問に注記のないものは、平成 21 年 10 月 1 日現在の状況をご記入ください。

<目次>

A 共通項目票

- 1 基本的事項について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1～6
- 2 地域における医療連携について・・・・・・・・・・・・・・・・P6～8
- 3 患者に対する情報提供について・・・・・・・・・・・・・・・・P8

B 疾病・事業別項目票

- 4 4 疾病 5 事業の診療機能について
 - 4 - 1 がん・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P9～15
 (がんの診療を実施している病院のみお答えください。)
 - 4 - 2 脳卒中・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P16～20
 (脳卒中(リハビリテーションを含む)の診療を実施している病院のみお答えください。)
 - 4 - 3 急性心筋梗塞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P21～24
 (心疾患(リハビリテーションを含む)の診療を実施している病院のみお答えください。)
 - 4 - 4 糖尿病・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P25～28
 (糖尿病の診療を実施している病院のみお答えください。)
 - 4 - 5 救急医療・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P29～31
 (救急診療(精神科救急を含む)を実施している病院のみお答えください。)
 - 4 - 6 災害医療・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P32
 (全病院お答えください。)
 - 4 - 7 へき地医療・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P32
 (へき地医療拠点病院のみお答えください。)
 - 4 - 8 周産期医療・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P33～35
 (産科・産婦人科・小児科・新生児科のある病院のみお答えください。)
 - 4 - 9 小児救急を含む小児医療・・・・・・・・・・・・・・・・P36
 (小児科のある病院のみお答えください。)
- 5 その他 (全病院お答えください。)
- 5 1 在宅医療・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P37～38
- 5 2 遠隔医療・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P38

本調査票の調査項目に加えて、以下の項目については兵庫県医療機関情報システムにおける貴院の報告内容（平成 21 年 10 月 1 日時点）から情報を取得します。

項目	兵庫県医療機関情報システムの該当項目
診療科目	2 基本情報 (7)診療科目
病床数	2 基本情報 (9)病床種別及び届出又は許可病床数
専門医・専門看護師	6 診療内容、提供保健・医療・介護サービス (1)医師、歯科医師、薬剤師、看護師その他の医療従事者の専門性に関する資格の種類及びその種類毎の人数
1年間の分娩件数	6 診療内容、提供保健・医療・介護サービス
帝王切開の対応状況	(4)対応することができる疾患・治療の内容(11産科領域)
訪問診療の実施状況	6 診療内容、提供保健・医療・介護サービス (9)対応することができる在宅医療
訪問看護の実施状況	6 診療内容、提供保健・医療・介護サービス (10)対応することができる介護サービス
セカンド・オピニオンの実施状況	6 診療内容、提供保健・医療・介護サービス (11)セカンド・オピニオンに関する状況

医療施設実態調査（A 共通項目票）

医療機関名			
所在地	〒 兵庫県		
電話 / F A X	(電話) - - (FAX) - -		
e - m a i l			
調査票記入者	(所属・役職)	(氏名)	

該当する箇所に V を入れ、必要事項は該当箇所に記入してください。

1 基本的事項について

< 病棟・医療設備・検査について >

Q1 次にあげる病棟・医療設備について、貴院が整備しているもの全てにチェックを入れ、その病床数等を記入してください。

(1) 緩和ケア病棟・回復期リハビリテーション病棟

10	1) 緩和ケア病棟	186 床
	(内訳) 診療報酬上の施設基準内	(内訳) 181 床
	診療報酬上の施設基準外	5 床
34	2) 回復期リハビリテーション病棟	2,171 床

(2) 医療設備

244	1) 手術室	609 室	(手術台 622 台)
40	2) 集中治療室 (ICU)	341 床	
7	3) 脳卒中専用集中治療室 (SCU)	24 床	(うち、専用 19 床、ICU と共用 5 床)
16	4) 冠状動脈疾患専用集中治療室 (CCU)	74 床	(うち、専用 18 床、ICU と共用 35 床、無回答 21)
1	5) 広範囲熱傷特定集中治療室	2 床	(うち、専用 1 床、ICU と共用 1 床)
23	6) 無菌治療室	120 床	(うち、専用 108 床、ICU と共用 6 床、無回答 6)
5	7) 放射線治療病室	7 床	(うち、専用 6 床、ICU と共用 1 床)
23	8) 陰圧病床	234 床	(うち、専用 126 床、ICU と共用 77 床、無回答 31)

診療報酬上の施設基準に合致するもの(ただし、本調査では実際に届出を行っているかどうかは問いません)

【参考】

ICU (Intensive Care Unit) とは...治療効果の期待できる重篤な患者を収容し、強力かつ集中的に 24 時間治療を行う監視救命設備の整った集中治療管理室をいう。

ICU の承認基準

- 専任の医師が常時、特定集中治療室内に勤務していること
- 看護師が常時、患者 2 人に対し 1 人の割合で特定集中治療室内に勤務していること
- 特定集中治療室管理を行うにふさわしい専用の特定集中治療室を有していて、当該特定集中治療室の広さは 1 床あたり 1.5 m² 以上であること
- 当該管理を行うために必要な次に掲げる装置及び器具を特定集中治療室内に常時備えていること
 - ア 救急蘇生装置 (気管内挿管セット、人工呼吸装置等) イ 除細動器、ウ ベ-スメーカー
 - エ 心電計、オ ポータブルエックス線撮影装置、カ 呼吸循環監視装置
- 自家発電装置を有しており、当該病院において電解質定量検査、血液ガス分析を含む必要な検査が常時実施できること
- 原則として当該治療室内はバイオクリーンルームであること
- 当該治療室勤務の医師及び看護師は、当該治療室に勤務している時間帯は、治療室以外での当直勤務を併せて行わないものとする
- SCU (Stroke Care Unit) とは...急性期脳卒中患者を主として収容する ICU をいう。SCU の承認要件の他、「尿尿、尿量、瞳孔反応などのバイタルチェックに加えて、反射や脳幹反応などの神経学的管理ができる専門看護師が配置されていること」が要件としてあげられる。
- CCU (Coronary Care Unit) とは...冠動脈疾患の急性期 (不安定狭心症、急性心筋梗塞等) 患者を主として収容する ICU をいう。

このほか診療科目、病床種別及び届出又は許可病床数については、兵庫県医療機関情報システム (平成 21 年 10 月 1 日現在) から情報を取得します。

Q2 次にあげる検査について、貴院における対応の可否をそれぞれに ~ のいずれかを記入してください。
 回答の 不可は記載省略

検査内容	対応欄	それぞれの検査について、下の ~ のいずれかを「対応欄」に記入してください
1) 上部消化管内視鏡検査	10 81 165	24 時間可(当直)
2) 気管支内視鏡検査	6 22 98	
3) 大腸内視鏡検査	7 65 157	
4) 超音波検査	14 22 89	
腹部	51 56 181	
心臓・大血管	31 40 169	
頸部	23 36 176	
頭部(T C D)	8 7 25	
その他〔部位名: 乳房、甲状腺他〕	7 4 47	
5) 血管連続撮影(デジタル対応可能機種)	13 9 13	
腹部	18 42 47	
心臓・大血管	22 35 13	
脳血管	24 24 15	
6) X線透視検査	66 73 123	不可
7) 全身用 X線 C T	73 69 92	
8) ヘリカル C T	76 74 68	
9) M R I	24 37 36	
D W I (拡散強調画像)	40 41 36	
P W I (灌流画像)	24 24 27	
10) M R A	35 44 50	
11) S P E C T	1 3 41	
12) P E T (ポジトロン断層撮影)	0 0 10	
13) 核医学検査 (SPECT、PET 以外)	2 3 37	

< 外科手術体制について >

Q 3 外科手術に関する専門スタッフの人数を記入してください。(脳卒中、急性心筋梗塞、産婦人科、小児科に関する医師については、後の疾病・事業別項目票の P16、21、33、36 でお聞きます。)

スタッフの種類	常勤	非常勤 1
1)外科医師	642 人	53 人
2)消化器外科医師	205 人	20 人
3)呼吸器外科医師	63 人	4 人
4)整形外科医師	464 人	81 人
5)泌尿器科医師	148 人	21 人
6)耳鼻いんこう科医師(全身麻酔対応の手術に限る)	118 人	8 人
7)麻酔科医師 2	245 人	33 人
8)病理診断科医師	52 人	10 人
9)看護師(手術室)	1,320 人	30 人
10)臨床工学技士(手術室)	149 人	1 人
11)その他 3(看護助手、歯科口腔外科医師他)	28 人	3 人

1 非常勤は常勤換算人数を記入してください。

常勤換算の方法

(非常勤の1週間の勤務時間) ÷ (常勤の1週間の勤務時間) = 常勤換算人数
例:(4時間) ÷ (40時間) = 0.1人(小数点第2位は四捨五入)

2 麻酔科医師の非常勤にはいわゆるフリーランスを含めないでください。

3 業務を委託している場合の業者の職員数等

このほか医療法上広告可能な外科の専門医(外科専門医、消化器外科専門医など)については、兵庫県医療機関情報システム(平成21年10月1日現在)から情報を取得します。

Q 4 貴院では緊急手術 に対応していますか。対応している場合は、年間(平成20年4月1日~平成21年3月31日)の件数を記入してください。

137	1)対応している	(年間 <u>30,345</u> 件 うち時間外の症例数 <u>7,109</u> 件)
178	2)対応していない	

「緊急手術」とは待機手術を除く手術

Q 5 貴院では、いわゆるフリーランスの麻酔医が手術に対応している例がありますか。対応している場合は、年間(平成20年4月1日~平成21年3月31日)の件数を記入してください。

62	1)対応している例がある	(年間 <u>8,496</u> 件)
247	2)対応していない	

Q 6 貴院では、麻酔科以外の医師が手術の麻酔に対応している例がありますか。対応している場合は、年間(平成20年4月1日~平成21年3月31日)の件数を記入してください。

116	1)対応している例がある	(年間 <u>30,702</u> 件)
195	2)対応していない	

Q 7 次にあげる病理診断について、対応しているもの全てにチェックを入れ、年間(平成20年4月1日～平成21年3月31日)の症例数を記入してください。

1)組織診断 (年間症例数 <u>258,454</u> 件)									
標本作成	66	i) 院内で対応している							
	170) 院外で対応している 区分無回答 10							
		19	ア)大学病院	11	イ)その他の病院	106	ウ)衛生検査所	24	エ)その他
診 断	68	i) 院内で対応している							
		36	ア)常勤医師			29	イ)非常勤医師		
	167) 院外で対応している 区分無回答 1							
		28	ア)大学病院	16	イ)その他の病院	101	ウ)衛生検査所	21	エ)その他
2)細胞診 (年間症例数 <u>266,243</u> 件)									
標本作成	70	i) 院内で対応している							
	164) 院外で対応している 区分無回答 8							
		8	ア)大学病院	7	イ)その他の病院	115	ウ)衛生検査所	26	エ)その他
判 定	59	i) 院内で対応している							
		33	ア)常勤医師			17	イ)非常勤医師		
	176) 院外で対応している 区分無回答 4							
		14	ア)大学病院	10	イ)その他の病院	125	ウ)衛生検査所	23	エ)その他
3)術中迅速診断 (年間症例数 <u>9,603</u> 件)									
標本作成	57	i) 院内で対応している							
	56) 院外で対応している 区分無回答 2							
		8	ア)大学病院	11	イ)その他の病院	28	ウ)衛生検査所	7	エ)その他
診 断	56	i) 院内で対応している							
		30	ア)常勤医師			22	イ)非常勤医師		
	59) 院外で対応している 区分無回答 3							
		10	ア)大学病院	13	イ)その他の病院	27	ウ)衛生検査所	6	エ)その他
4)免疫組織化学的検査 (年間症例数 <u>32,071</u> 件)									
標本作成	38	i) 院内で対応している							
	114) 院外で対応している 区分無回答 4							
		18	ア)大学病院	9	イ)その他の病院	71	ウ)衛生検査所	12	エ)その他

< 医薬分業について >

Q 8 貴院における院外処方せんの発行について、該当するものにチェックを入れてください。

191	1) 原則として全部発行している
53	2) 一部発行している
0	3) 発行していないが、今後予定している (平成_____年_____月予定)
89	4) 発行していない

<リハビリテーション体制について>

Q 9 次にあげるもので、貴院が診療報酬上承認を得ているもの全てにチェックを入れてください。(脳卒中・急性心筋梗塞の承認については、疾病・事業別項目票の P17、22 でお聞きします。)

	区 分
204	1) 運動器リハビリテーション料 ()
42	2) 運動器リハビリテーション料 ()
124	3) 呼吸器リハビリテーション料 ()
41	4) 呼吸器リハビリテーション料 ()
0	5) 難病患者リハビリテーション料
5	6) 障害児(者)リハビリテーション料
42	7) 集団コミュニケーション療法料

Q 10 運動器・呼吸器のリハビリテーションに関する専門スタッフの人数を記入してください。(脳卒中・急性心筋梗塞のリハビリスタッフについては、疾病・事業別項目票の P17、22 でお聞きします。スタッフについて重複する場合はそれぞれに計上してください。)

スタッフの種類	専任		兼務 1	
	i)常勤)非常勤 2	i)常勤)非常勤 2
1)理学療法士	1,340 人	26 人	120 人	3 人
2)作業療法士	563 人	5 人	36 人	2 人
3)言語聴覚士	216 人	9 人	17 人	1 人
4)その他(看護師、柔道整復師他)	66 人	15 人	6 人	0 人

- 1 「兼務」欄には、他の施設(介護老人保健施設等)と兼務している者を記載してください。
- 2 非常勤は常勤換算人数を記入してください。

$$\left(\begin{array}{l} \text{常勤換算の方法} \\ \text{(非常勤の1週間の勤務時間)} \div \text{(常勤の1週間の勤務時間)} = \text{常勤換算人数} \\ \text{例 : (4時間)} \div \text{(40時間)} = 0.1 \text{人 (小数点第2位は四捨五入)} \end{array} \right)$$

Q 11 貴院では訪問リハビリテーションを実施していますか。

91	1)行っている	236	2)行っていない
----	---------	-----	----------

<認知症対策について>

Q 12 貴院では認知症に関連する専門・特殊外来(認知症・もの忘れ外来等)を設置していますか。

38	1)設置している	291	2)設置していない
----	----------	-----	-----------

<うつ病対策について>

Q 13 貴院には精神保健指定医がいますか。精神保健指定医がいる場合は、人数を記入してください。

79	1)いる
	〔内訳〕 (常勤_222_人、非常勤_68_人)
249	2)いない

非常勤の人数は Q10 の 2 と同様に常勤換算してください。

<発達障害について>

Q14 貴院では、発達障害（ 1 ）の診断を行っていますか。診断を行っている場合、治療あるいは発達支援の内容について、該当するもの全てにチェックを入れてください。

81	1) 診断を行っている					
	治療あるいは発達支援の内容	53)服薬	67)相談・カウンセリング ²	25
		36)療育・訓練施設紹介	36)家族への教育	
245	2) 診断を行っていない 2 地域における医療連携についてへお進みください					

- 1 発達障害とは、自閉症、アスペルガー-症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能の障害のこと
- 2 相談・カウンセリングには助言・指導を含む

Q15 貴院で上記診断、治療あるいは発達支援を行っている診療科全てにチェックを入れてください。

54	1)小児科	32	2)精神科
6	3)神経内科	12	4)心療内科
6	5)内科	3	6)その他(診療科名: <u>脳神経外科他</u>)

2 地域における医療連携について

Q1 病病連携、病診連携の対応の窓口となる「地域医療連携室」を院内に設置していますか。

189	1) 地域医療連携室として設置している
80	2) 地域医療連携室の名称を用いていないが、医療機関の紹介等を行う組織がある
65	3) 設置していない

Q2 貴院では、退院調整にあたる専門の職員を配置していますか。配置している場合、専門スタッフの人数（ 1 ）を記入してください。

230	1) 配置している			
	職種内訳	看護師	退院調整看護師 ²	その他の専門職(医療ソーシャルワーカー ³ 等) (医療ソーシャルワーカー、ケアマネジャー他)
)専任	56人	72人	313人
)兼務 ⁴	52人	38人	117人
99	2) 配置していない			

1 職員の配置人数は、常勤、非常勤(常勤換算した人数)を合わせた人数を記入してください。

常勤換算の方法
 $(\text{非常勤の1週間の勤務時間}) \div (\text{常勤の1週間の勤務時間}) = \text{常勤換算人数}$
 例: $(4 \text{時間}) \div (40 \text{時間}) = 0.1 \text{人}$ (小数点第2位は四捨五入)

- 2 「退院調整看護師」とは、患者の退院調整を専門的に行う看護師
- 3 「医療ソーシャルワーカー」とは、患者の療養中の心理的・社会的問題の解決、調整援助、受診・受療援助等を専門に行う者
- 4 「兼務」欄は、他の病棟、外来等と兼務している者を記入してください。

Q 3 貴院では地元開業医等の利用に供するための共同利用機器を設けていますか。該当するもの全てにチェックを入れてください。

63	1)MRI	88	2)CT	18	3)RI診断装置
23	4)その他の機器(エコー、マンモグラフィ、内視鏡他)			243	5)設けていない

Q 4 貴院では施設・設備等を連携医療機関の医師等と共同利用していますか。該当するもの全てにチェックを入れてください。(* 共同利用とは、連携医療機関の医師等が、利用・参加できる状況を言います。)

28	1)検査設備	9	2)外来診療設備	39	3)入院診療設備	33	4)手術設備
6	5)その他の施設・設備(図書室、研修室他)			271	6)共同利用していない		

Q 5 地域医療支援病院の指定を受けていますか。

9	1)受けている
9	2)現在は受けていないが、今後受ける計画がある(平成21年12月予定他)
316	3)受けていない

Q 6 貴院では地域連携クリティカルパスを使用していますか。使用している場合、対象疾患全てにチェックを入れてください。(がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病については、疾病・事業別項目票のP12、18、23、27でお聞きます。)

105	1)使用している				
	対象疾患	86	大腿骨頸部骨折	50	その他(脳卒中他)
11	2)作成中又は作成予定である				
	対象疾患	7	大腿骨頸部骨折	(平成22年4月使用開始予定他)	
		4	その他(胃がん、糖尿病他)(平22年使用開始予定)		
220	3)使用していない				

Q 7 貴院においては、どのような病病連携、病診連携を実施していますか。該当するもの全てにチェックを入れてください。

(1) 病病連携(貴院が紹介を受ける側の場合、実施する連携内容)

194	1)検査	172	2)手術	198	3)専門診療
165	4)手術・専門診療後等の外来治療		59	5)手術・専門診療後等の在宅医療	
44	6)その他(回復期リハビリ受入他)			49	7)実施していない

(2) 病病連携(貴院が紹介する側の場合、依頼する連携内容)

262	1)検査	241	2)手術	238	3)専門診療
164	4)手術・専門診療後等の外来治療		102	5)手術・専門診療後等の在宅医療	
14	6)その他(セカンドオピニオン他)			25	7)実施していない

(3) 病診連携

223	1)検査引き受け	186	2)手術引き受け	214	3)専門診療引き受け
180	4)手術・専門診療後等の外来治療依頼(逆紹介)		147	5)手術・専門診療後等の在宅医療依頼(逆紹介)	
21	6)その他(教育入院引き受け他)			46	7)実施していない

Q 8 退院時カンファレンスの実施状況についてお答えください。

(1) 貴院では、退院後も医療・介護の対応が必要な患者に関し、退院時カンファレンスを実施していますか。実施している場合、診療報酬上の承認状況について該当するものにチェックを入れてください。

56	1)原則として全て実施している		区分無回答 6
	20	診療報酬(退院時共同指導料2)取得基準内	
	30	診療報酬(退院時共同指導料2)取得基準外	
150	2)一部実施している		区分無回答 5
	57	診療報酬(退院時共同指導料2)取得基準内	
	88	診療報酬(退院時共同指導料2)取得基準外	
126	3)実施していない		

(2) (1)で1)「全て実施」又は2)「一部実施」と回答された病院にお聞きします。退院時カンファレンスに参加している職種について、該当するもの全てにチェックを入れてください。

185	1)医師(病院)	54	2)医師(診療所)
4	3)歯科医師(病院)	1	4)歯科医師(歯科診療所)
199	5)看護師(病棟・外来)	64	6)退院調整看護師 1
100	7)訪問看護師	42	8)薬剤師(病院)
11	9)薬剤師(保険薬局)	109	10)介護支援専門員
164	11)その他の専門職(医療ソーシャルワーカー 2等)(医療ソーシャルワーカー他)		

- 1 「退院調整看護師」とは、患者の退院調整を専門的に行う看護師
 2 「医療ソーシャルワーカー」とは、患者の療養中の心理的・社会的問題の解決、調整援助、受診・受療援助等を専門に行う者

3 患者に対する情報提供について

Q 1 インフォームド・コンセントの実施について、該当するものにチェックを入れてください。

281	1)病気・治療について、必要に応じ書類を利用した詳しい説明(原則、「病名・病状」「治療方法」「治療期間」「薬の効能・副作用」「今後の見通し」を含めた説明)を行っている	
47	2)病気・治療について、簡単な説明を行っている	
1	3)病気・治療についての説明はほとんど行っていない	

Q 2 院内クリティカルパスを導入していますか。該当するもの全てにチェックを入れてください。

180	1)医療者用クリティカルパスを導入している		区分無回答 2		
	クリティカルパスの数 (種類)	86	1~10種類	50	11~50種類
		26	51~100種類	16	101種類以上
156	2)患者用クリティカルパスを導入している		区分無回答 2		
	クリティカルパスの数 (種類)	78	1~10種類	40	11~50種類
		25	51~100種類	11	101種類以上
138	3)導入していない				

クリティカルパスの数(種類)は、同じ疾病についても複数ある場合は、全て数えてください。

このほかセカンド・オピニオンの実施状況については、兵庫県医療機関情報システム(平成21年10月1日現在)から情報を取得します。

医療施設実態調査 (B 疾病・事業別項目票)

医療機関名： _____

該当する箇所に V を入れ、必要事項は該当箇所に記入してください。

4 4 疾病 5 事業の診療機能について

4 - 1 がん (* がんの診療を実施している病院にお伺いします。)

Q 1 がんに関する専門スタッフの人数を記入してください。

スタッフの種類	常勤人数
1) がん治療に関わる医師数 1	1,412 人
2) 放射線治療専門医 (日本医学放射線学会)	79 人
3) 放射線診断専門医 (日本医学放射線学会)	124 人
4) 放射線腫瘍専門医 (日本放射線腫瘍学会)	23 人
5) がん薬物療法専門医 (日本臨床腫瘍学会)	9 人
6) がん治療認定医 (日本がん治療認定機構)	137 人
7) 緩和ケア研修 2 を修了した医師	216 人
8) マンモグラフィ検診精度管理中央委員会が認定する読影医師	177 人
9) マンモグラフィ検診精度管理中央委員会が認定する撮影技師	220 人
10) がん看護専門看護師 (日本看護協会)	8 人
11) がん専門薬剤師 (日本病院薬剤師会)	14 人
12) がん薬物療法認定薬剤師 (日本病院薬剤師会)	22 人

1 がん治療に関わる医師：本調査票 P14～15 Q15 の治療に携わる専門医

2 緩和ケア研修：厚生労働省の「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針」に準拠した研修

このほか医療法上広告可能な専門医 (肝臓専門医、乳腺専門医など)、専門看護師 (がん化学療法看護認定看護師、緩和ケア認定看護師など) については、兵庫県医療機関情報システム (平成 21 年 10 月 1 日現在) から情報を取得します。

Q 2 貴院では禁煙外来を設置していますか。

76	1) 設置している
2	2) 設置予定である (平成 22 年 1 月設置予定他)
186	3) 設置していない

Q 3 貴院では次のがん検診を実施していますか。実施している場合、年間 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日) の受診者数を記入し、実施検査項目 全て にチェックを入れてください。

(1) 胃がん検診

126	1) 実施している (年間検診受診者数 93,872 人)				
	検査項目	109	胃 X 線検査	90	胃内視鏡検査
		18	ペプシゲン検査	1	その他 (H・ピロリ菌抗体検査)
134	2) 実施していない				

(2) 肺がん検診

128	1) 実施している (年間検診受診者数 101 人)				
	検査項目	107	胸部X線検査	76	喀痰細胞診
		65	胸部CT検査	4	その他(気管支ファイバー他)
128	2) 実施していない				

(3) 大腸がん検診

128	1) 実施している (年間検診受診者数 100,224 人)				
	検査項目	106	便潜血検査	58	全大腸内視鏡検査
		43	注腸X線検査	1	その他(無回答)
130	2) 実施していない				

(4) 乳がん検診

117	1) 実施している (年間検診受診者数 53,303 人)				
	検査項目	85	マンモグラフィ	94	視触診
		62	乳房超音波(エコー)検査	1	その他(無回答)
140	2) 実施していない				

(5) 子宮がん(頸部)検診

66	1) 実施している (年間検診受診者数 32,008 人)			
	検査項目	58	細胞診(医師による採取)	
		6	細胞診(自己採取)	2
185	2) 実施していない			

Q4 貴院ではマンモグラフィを設置していますか。設置している場合、型別の台数、メーカー名、装置名について記入してください。

110	1) 設置している		台数無回答 4
	据置型)台数	108台 (うちデジタルマンモグラフィ 58台)
)メーカー名	回答記載省略
)装置名	
	車載型)台数	1台 (うちデジタルマンモグラフィ 1台)
)メーカー名	回答記載省略
)装置名	
147	2) 設置していない		

Q5 貴院では放射線治療を実施していますか。実施している場合、台数及び年間(平成20年4月1日~平成21年3月31日)の実施件数を装置の種類ごとに記入してください。

36	1)放射線治療を実施している		
	種類)台数)件数
	リニアック	35台	136,635件
	ガンマナイフ	3台	1,600件
	小線源治療装置	6台	340件
	その他(粒子線治療他)	5台	14,384件
	計	59台	152,959件
221	2)放射線治療を実施していない		

Q 6 貴院における化学療法の実施状況についてお答えください。

(1) 貴院には外来化学療法室が有りますか。有る場合、病床数及び年間(平成20年4月1日～平成21年3月31日)の治療件数を記入し、診療報酬上の承認状況について該当するものにチェックを入れてください。

91	1) 外来化学療法室が有る (病床数 <u>643</u> 床、年間治療件数 <u>56,037</u> 件)	
	59	診療報酬(外来化学療法加算1)取得基準内
	22	診療報酬(外来化学療法加算2)取得基準内
	1	診療報酬取得基準外 区分無回答 9
170	2) 外来化学療法室が無い	

(2) 貴院では化学療法のレジメン(治療内容)の審査委員会を設置していますか。

69	1) 設置している	189	2) 設置していない
----	-----------	-----	------------

Q 7 貴院ではがん患者の薬物療法について、がんの部位に関わらず、横断的に実施していますか。実施している場合、診療科、チームの設置状況について該当するものにチェックを入れてください。

46	1) 実施している	
	14	横断的な薬物療法を行う診療科を設置(診療科名 <u>腫瘍内科他</u>)
	25	横断的な薬物療法を行うチームを設置
212	2) 実施していない	

Q 8 貴院ではがん患者の治療について、複数の診療科に関わるカンファレンスを実施していますか。実施している場合、対象となる疾患を記入してください。

64	1) 実施している	
	対象疾患 胃がん、大腸がん、肺がん、肝がん、全がん	
193	2) 実施していない	

Q 9 貴院における緩和ケアの対応状況についてお答えください。

(1) 貴院では緩和ケアチームを有していますか。有している場合、診療報酬上の承認状況及び参加職種について該当するもの全てにチェックを入れてください。

53	1) 緩和ケアチームを有している								
	診療報酬上の承認状況	6	i) 診療報酬(緩和ケア診療加算)取得基準内						
		47) 診療報酬(緩和ケア診療加算)取得基準外						
	参加職種	49	i) 医師	12	ア) 専従	9	イ) 専任	37	ウ) 兼任
		49) 薬剤師	2	ア) 専従	8	イ) 専任	41	ウ) 兼任
		49) 看護師	22	ア) 専従	5	イ) 専任	31	ウ) 兼任
		25) 管理栄養士	0	ア) 専従	1	イ) 専任	24	ウ) 兼任
		19) PT・OT	0	ア) 専従	0	イ) 専任	20	ウ) 兼任
		15) 心理職	2	ア) 専従	1	イ) 専任	14	ウ) 兼任
		14) その他(医療ソーシャルワーカー他)						
203	2) 緩和ケアチームを有していない								

専従：当該治療に専ら従事している(就業時間の少なくとも8割以上は従事している)者
 専任：当該治療を専ら担当している(就業時間の少なくとも5割以上は従事している)者
 兼任：他の病棟、外来等と兼務している者

(2) 貴院では緩和ケア外来を設置していますか。

28	1)設置している	229	2)設置していない
----	----------	-----	-----------

(3) 貴院ではがん患者の精神症状の緩和に対応していますか。対応している場合、対応職種について該当するもの全てにチェックを入れてください。

106	1)対応している							
	94	医師	81	看護師	20	心理職	8	その他(医療ソーシャルワーカー他)
145	2)対応していない							

Q10 貴院におけるがんの地域連携の実施状況についてお答えください。

(1) 貴院ではがんに関する地域連携クリティカルパスを使用していますか。使用している場合、パスを共有している医療機関数と医療機関名を記入してください。

9	1)使用している	
	医療機関数	医療機関名
	箇所	回答記載省略
19	2)作成中又は作成予定である (平成22年4月使用開始予定他)	
230	3)使用していない	

(2) がんの診療について(1)の地域連携クリティカルパス以外で、他の医療機関との連携のために診療情報もしくは治療計画を共有していますか。

23	1)診療情報と治療計画を共有している	48	2)診療情報を共有している
3	3)治療計画を共有している	177	4)共有していない

(3) 貴院では、他の医療機関と共同で症例検討会や勉強会を開催していますか。

50	1)開催している	199	2)開催していない
----	----------	-----	-----------

Q11 がん患者の他の医療機関への紹介状況(対象期間:平成20年4月1日~平成21年3月31日)について、全てお答えください。(市(区)、町まで記入)下欄に書ききれない場合は別紙を添付していただいても結構です。

連携医療機関名	所在地(市(区)町名)	紹介理由 (下の(A,I,U)を選択し記載)
回答記載省略		

<紹介理由>

紹介元

紹介元以外(の場合はア~ウについてもいずれか記載してください 記載例: -ア)

- ア 専門性の高い積極的治療を行っている医療機関に紹介するため
- イ 専門性の高いターミナルケアを行っている医療機関に紹介するため
- ウ その他(自由記載)

Q12 貴院におけるがんについての診療連携の実績についてお答えください。(対象期間：平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 専門的検査 を引き受けた実績がありますか。

129	1) 紹介を受けた実績あり	121	2) 紹介を受けた実績なし
-----	---------------	-----	---------------

専門的検査：ヘリカルCT、MRI、SPECT、PET など

(2) 専門的診療の受け入れ実績がありますか。

123	1) 紹介を受けた実績あり	128	2) 紹介を受けた実績なし
-----	---------------	-----	---------------

(3) 手術の受け入れ実績がありますか。

114	1) 紹介を受けた実績あり	137	2) 紹介を受けた実績なし
-----	---------------	-----	---------------

(4) その他、紹介を受けた実績がありますか。

90	1) 紹介を受けた実績あり 〔内容：セカド・ホニコ、ターミナル他〕	140	2) 紹介を受けた実績なし
----	--------------------------------------	-----	---------------

Q13 貴院では院内がん登録 を実施していますか。実施している場合、治療実績まとめの有無について該当するものにチェックを入れてください。

(1) 入院患者について

40	1) 実施している	区分無回答 3		
	治療実績	23	まとめている	14
			まとめていない	
6	2) 実施予定である (平成22年4月開始予定他)			
211	3) 実施していない			

(2) 外来患者について

29	1) 実施している	区分無回答 3		
	治療実績	12	まとめている	14
			まとめていない	
7	2) 実施予定である (平成22年4月開始予定他)			
221	3) 実施していない			

院内がん登録とは...病院全体のがん患者について、部位・治療を問わず、全患者の基本的な情報を登録し、がん医療の実状を把握することを目的としたシステム

Q14 貴院では地域がん登録 に情報提供していますか。

46	1) 情報提供している
8	2) 情報提供する予定である (平成22年4月開始予定他)
199	3) 情報提供していない

地域がん登録とは...がん発生の増減傾向や種類ごとの5年生存率等のデータを把握し、がん予防施策の基礎データとして活用するため、兵庫県が(財)兵庫健康財団に委託し実施している事業

Q15 貴院のがんに関する専門分野の対応状況についてお答えください。

以下のがんの部位別の診療内容について、～ のいずれかを対応状況欄に記入してください。

院内専門医 等による対応

専門医は医療法上広告可能な専門医

院内で対応が可能

院外との連携での対応

【診療機能 - 専門分野（部位別）】

回答は 及び の合計（院内で対応可能な病院の合計）を記載

（1）我が国に多いがん

（2）主ながん

対象疾患	診療内容	対応状況
1) 肺がん・縦隔腫瘍	手術	53
	化学療法	85
	放射線療法	29
	集学的治療	41
	院内・院外への対応	60
2) 胃がん・胃腫瘍	手術	122
	内視鏡的粘膜切除術（EMR）	120
	化学療法	123
	集学的治療	74
	院内・院外への対応	96
3) 大腸がん・大腸腫瘍	手術	121
	内視鏡的粘膜切除術（EMR）	120
	化学療法	123
	集学的治療	71
	院内・院外への対応	83
4) 肝がん・肝腫瘍	手術	78
	化学療法	92
	穿刺療法（PEI/RFA）	82
	肝動脈塞栓術（TAE）	80
	集学的治療	60
	院内・院外への対応	83
5) 乳がん・乳腺腫瘍	手術	99
	化学療法	101
	放射線療法	31
	集学的治療	57
	院内・院外への対応	81
	院内・院外への対応	81
6) 食道がん	手術	73
	内視鏡的粘膜切除術（EMR）	73
	化学療法	90
	放射線化学療法	31
	集学的治療	50
	院内・院外への対応	71
	院内・院外への対応	71

対象疾患	診療内容	対応状況
1) 膵がん・膵腫瘍	手術	83
	化学療法	100
	放射線化学療法	31
	集学的治療	51
	院内・院外への対応	77
2) 前立腺がん	手術	46
	化学療法（ホルモン療法）	68
	放射線療法（組織内照射）	12
	放射線療法（外照射）	28
	集学的治療	34
	院内・院外への対応	52
3) 膀胱がん	手術（膀胱全摘）	45
	経尿道的膀胱腫瘍切除（TUR）	51
	化学療法	59
	集学的治療	36
	院内・院外への対応	51
4) 腎がん	手術	47
	化学療法	57
	集学的治療	36
	院内・院外への対応	49
5) 子宮がん	手術	40
	化学療法	43
	放射線療法	24
	集学的治療	33
	院内・院外への対応	41
6) 小児腫瘍	化学療法	13
	手術	9
	集学的治療	10
	院内・院外への対応	15
7) 頭頸部腫瘍	手術	39
	化学療法	38
	放射線療法	24
	集学的治療	26
	院内・院外への対応	37

以下のがんの部位別の診療内容について、～ のいずれかを対応状況欄に記入してください。

院内専門医 等による対応

専門医は医療法上広告可能な専門医

院内で対応が可能

院外との連携での対応

【診療機能 - 専門分野（部位別）】

(3) その他のがん

対象疾患	診療内容	対応状況
1) 血液腫瘍 (白血病、 リンパ腫など)	化学療法	44
	移植	15
	集学的治療	22
	㊦㊧㊨・㊩㊪㊫への対応	29
	無菌室の設置の有無(病床数)	120
2) 脳腫瘍	手術	42
	化学療法	37
	放射線療法	26
	集学的治療	23
	㊦㊧㊨・㊩㊪㊫への対応	42
3) 骨軟部腫瘍	手術	33
	化学療法	23
	放射線療法	19
	集学的治療	15
	㊦㊧㊨・㊩㊪㊫への対応	30
4) 皮膚腫瘍	手術	48
	化学療法	39
	集学的治療	26
	㊦㊧㊨・㊩㊪㊫への対応	39
5) 胆嚢がん・ 胆管がん	手術	92
	化学療法	96
	集学的治療	61
	㊦㊧㊨・㊩㊪㊫への対応	77
6) 尿路がん	手術	43
	化学療法	52
	集学的治療	34
	㊦㊧㊨・㊩㊪㊫への対応	47
7) 精巣がん	手術	44
	化学療法	47
	放射線療法	27
	集学的治療	32
	㊦㊧㊨・㊩㊪㊫への対応	45

対象疾患	診療内容	対応状況
8) 卵巣がん	手術	38
	化学療法	43
	放射線療法	23
	集学的治療	32
	㊦㊧㊨・㊩㊪㊫への対応	41
9) 原発不明がん	化学療法	41
	集学的治療	26
	㊦㊧㊨・㊩㊪㊫への対応	33
10) 性腺外胚 細胞腫瘍	化学療法	26
	集学的治療	20
	㊦㊧㊨・㊩㊪㊫への対応	25
11) 眼腫瘍	手術	9
	眼動注	5
	集学的治療	7
	㊦㊧㊨・㊩㊪㊫への対応	15

医療機関名： _____

該当する箇所に V を入れ、必要事項は該当箇所に記入してください。**4 - 2 脳卒中（*脳卒中の診療（リハビリテーションを含む）を実施している病院にお伺いします。）**

Q 1 下記の医師についてお答えください。

(1) 脳卒中に関する医師の人数を記入してください。

スタッフの種類	常勤	非常勤
1) 神経内科医師	106 人	13 人
2) 脳神経外科医師	197 人	26 人
3) リハビリテーション科医師	116 人	14 人
4) その他(内科、外科他)医師	117 人	15 人

非常勤は常勤換算人数を記入してください。

常勤換算方法

$$(\text{非常勤の1週間の勤務時間}) \div (\text{常勤の1週間の勤務時間}) = \text{常勤換算人数}$$
 例：(4時間) ÷ (40時間) = 0.1人（小数点第2位は四捨五入）

(2) 上記常勤医師のうち、次の専門医の人数について記入してください。

1) 脳神経外科専門医（日本脳神経外科学会）	182 人
2) 脳卒中学会専門医（日本脳卒中学会）	76 人
3) 脳血管内治療専門医（日本脳神経血管内治療学会）	22 人
4) 神経内科専門医（日本神経学会）	73 人
5) リハビリテーション科専門医（日本リハビリテーション医学会）	52 人

Q 2 次にあげる脳卒中患者に対する専門的治療法について、貴院が対応しているものそれぞれに ~ のいずれかを記入してください。 回答の 不可は記載省略

治療法	対応欄			それぞれの治療について、下の ~ のいずれかを「対応欄」に記入してください
1) 血栓溶解療法（t-PA）	18	27	13	24 時間可(当直) 24 時間可(オコル) 診療時間内のみ可 不可
2) 局所線溶療法(血管内再開通療法)	15	23	5	
3) 抗血小板療法（サゲレル）、抗凝固療法（ヘパリンまたはアルカトロン）など急性期脳卒中内科治療	40	28	23	
4) 頸動脈内膜剥離術	11	22	10	
5) スtentによる血管形成術	8	18	11	
6) 動脈瘤クリッピング	14	32	3	
7) コイル塞栓術	8	25	7	
8) 低体温療法	9	11	2	

Q 3 脳卒中の外科的治療又は血管内治療を実施していますか。実施している場合、来院後2時間以内の治療の可否について該当するものにチェックを入れてください。

(1) 外科的治療

56	1)実施している	区分無回答 2					
	来院後2時間以内の治療の可否	40	24時間可	8	診療時間内のみ可	6	不可
181	2)実施していない						

(2) 血管内治療

45	1)実施している	区分無回答 1					
	来院後2時間以内の治療の可否	32	24時間可	8	診療時間内のみ可	4	不可
189	2)実施していない						

Q 4 脳卒中患者に対し、急性期・回復期・維持期のリハビリテーションについて、実施しているもの全てにチェックを入れ、実施している場合、訓練室の有無(ある場合は面積)についてお答えください。

	区 分	訓練室の有無	
113	1) 急性期リハビリテーション	191	有り (43,064 m ²)
106	2) 回復期リハビリテーション		
124	3) 維持期リハビリテーション		
		12	無し

Q 5 次にあげるもので、貴院が診療報酬上承認を得ているものにチェックを入れてください。

	区 分
78	1) 脳血管疾患等リハビリテーション料 ()
60	2) 脳血管疾患等リハビリテーション料 ()
63	3) 脳血管疾患等リハビリテーション料 ()

Q 6 脳卒中患者のリハビリテーションに関する専門スタッフの人数を記入してください。

スタッフの種類	専任		兼務 1	
	i)常勤	ii)非常勤 2	i)常勤	ii)非常勤 2
1)理学療法士	198人	23人	31人	7人
2)作業療法士	126人	7人	17人	1人
3)言語聴覚士	114人	10人	12人	2人
4)その他(看護師、柔道整復師他)	30人	32人	5人	2人

1 「兼務」欄には、他の施設(介護老人保健施設等)と兼務している者を記載してください。

2 非常勤は常勤換算人数を記入してください。

常勤換算の方法

(非常勤の1週間の勤務時間) ÷ (常勤の1週間の勤務時間) = 常勤換算人数
例:(4時間) ÷ (40時間) = 0.1人(小数点第2位は四捨五入)

Q7 貴院における脳卒中の地域連携の実施状況についてお答えください。

- (1) 貴院では脳卒中に関する地域連携クリティカルパスを使用していますか。使用している場合、パスの種類ごとに共有している医療機関数とパス・連携協議会等の名称を記入してください。

96	1)使用している		
	種別	医療機関数	パス・連携協議会等の名称
		箇所	神戸広域脳卒中地域連携協議会、阪神南圏域脳卒中連携パス連絡会、西宮市脳卒中地域連携パス会議、阪神北脳卒中地域連携研究会、市立豊中病院脳卒中パス、北摂三田脳卒中地域連携パス、加古川脳卒中地域連携研究会、東播磨脳卒中地域医療連携協議会、北播磨エリア脳卒中地域連携研究会、中播磨シームレスケア研究会、兵庫県立淡路病院地域連携パス脳卒中・大腿髄位骨部骨折部会
3	2)作成中又は作成予定である (平成____年____月使用開始予定 無回答)		
142	3)使用していない		

- (2) 脳卒中の診療について(1)の地域連携クリティカルパス以外で、他の医療機関との連携のために診療情報もしくは治療計画を共有していますか。

29	1)診療情報と治療計画を共有している	61	2)診療情報を共有している
5	3)治療計画を共有している	147	4)共有していない

- (3) 貴院では、他の医療機関と共同で症例検討会や勉強会を開催していますか。

61	1)開催している	180	2)開催していない
----	----------	-----	-----------

Q 8 リハビリテーションを行う医療機関等への脳卒中患者の紹介状況についてお答えください。

- (1) 貴院の脳卒中患者を、回復期・維持期リハビリテーション 1 を行う医療機関等へ紹介されていますか。該当するもの全てにチェックを入れ、紹介している場合、脳卒中の退院患者数、紹介患者数 2、紹介割合をお答えください。(対象期間：平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

77	1) 回復期リハビリテーションを行う医療機関へ患者を紹介している		
	脳卒中総退院患者数	10,349 人	左記の数について該当するものに を入れてください 全数(設問どおり)・地域医療連携室を通した数 認定期間以外の数(期間：_____) その他(_____) (注) と の対象期間が異なる場合は記入不要
	紹介患者数 2	2,438 人	
紹介割合 / ×100	23.6%		
85	2) 維持期リハビリテーションを行う医療機関等へ患者を紹介している		
	脳卒中総退院患者数	10,088 人	左記の数について該当するものに を入れてください 全数(設問どおり)・地域医療連携室を通した数 認定期間以外の数(期間：_____) その他(_____) (注) と の対象期間が異なる場合は記入不要
	紹介患者数 2	1,880 人	
紹介割合 / ×100	18.6%		
107	3) 回復期・維持期のリハビリテーションを行う医療機関等へ患者の紹介はしていない		

1 維持期リハビリテーションを行う医療機関等

在宅等への復帰及び日常生活の継続を目指す生活機能の維持・向上のためのリハビリテーションを実施する医療機関、介護老人保健施設等

- 2 紹介患者数について、全数が把握できない場合は、地域医療連携室を通した数、設定期間以外で把握できる期間の数(1ヵ月単位)等把握できる範囲でご回答願います。

- (2) 脳卒中患者の他の医療機関等への紹介状況(対象期間：平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)について、全てお答えください。(市(区)、町まで記入)
下欄に書ききれない場合は別紙を添付していただいても結構です。

回復期のリハビリテーションを行う医療機関に紹介する場合

連携医療機関名	所在地(市(区)町名)
回答記載省略	

維持期のリハビリテーションを行う医療機関・施設に紹介する場合

連携医療機関・施設名	所在地(市(区)町名)	左記機関の有する機能 (いずれかの番号を記入してください)
回答記載省略		通所リハ 訪問リハ 通所介護 訪問看護 把握していない

Q9 貴院における脳卒中についての診療連携の実績についてお答えください。(対象期間：平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 専門的検査を引き受けた実績がありますか。

100 1) 紹介を受けた実績あり

131 2) 紹介を受けた実績なし

(2) 専門的診療の受け入れ実績がありますか。

93 1) 紹介を受けた実績あり

138 2) 紹介を受けた実績なし

(3) 手術の受け入れ実績がありますか。

54 1) 紹介を受けた実績あり

175 2) 紹介を受けた実績なし

(4) 脳卒中患者のリハビリテーションの受け入れ、依頼の実績がありますか。

144 1) 紹介を受けた実績あり

87 2) 紹介した実績あり

32 3) 受け入れ、依頼とも実績なし

(5) 診療所への逆紹介の実績がありますか。

114 1) 逆紹介の実績あり

112 2) 逆紹介の実績なし

(6) その他、紹介を受けた実績がありますか。

52 1) 紹介を受けた実績あり

147 2) 紹介を受けた実績なし

[内容： 定期的な外来通院他]

医療機関名： _____

該当する箇所に **V** を入れ、必要事項は該当箇所に記入してください。**4 - 3 急性心筋梗塞（*心疾患の診療（リハビリテーションを含む）を実施している病院にお伺いします。）**

Q 1 急性心筋梗塞に関する医師の人数を記入してください。

スタッフの種類	常勤	非常勤
1) 循環器内科医師	338 人	48 人
2) 循環器外科(心臓・血管外科) 医師	95 人	10 人
3) リハビリテーション科医師	28 人	5 人

非常勤は常勤換算人数を記入してください。

常勤換算の方法

(非常勤の1週間の勤務時間) ÷ (常勤の1週間の勤務時間) = 常勤換算人数

例:(4時間) ÷ (40時間) = 0.1人(小数点第2位は四捨五入)

このほか医療法上広告可能な外科の専門医(循環器専門医、心臓血管外科専門医など)については、兵庫県医療機関情報システム(平成21年10月1日現在)から情報を取得します。

Q 2 心臓リハビリテーション指導士 1 についてお答えください。

20	1) いる (職種別に下の表に人数を記入してください。)								
	職種	医師	看護師	理学療法士	臨床検査技師	管理栄養士	臨床工学士	臨床心理士	健康運動指導士
)常勤	12 人	11 人	24 人	9 人	3 人	0 人	1 人	4 人
)非常勤 ²	0 人	1 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
160	2) いない								

1 心臓リハビリテーション指導士とは、包括的心臓リハビリテーション実施に必要な知識と技術を有するものとして日本心臓リハビリテーション学会で認定された者

2 非常勤の人数は、Q 1 の と同様に常勤換算してください。

Q 3 急性心筋梗塞患者に対する専門的検査及び処置について、貴院が対応しているものそれぞれに ~ のいずれかを記入してください。 回答の 不可は記載省略

検査・治療法	対応欄			それぞれの検査及び治療法について、下の ~ のいずれかを「対応欄」に記入してください
1) 心電図検査	113	19	42	24 時間可(当直) 24 時間可(オコ-ル) 診療時間内のみ可 不可
2) 血液生化学検査	82	38	50	
3) C T 検査	62	57	34	
4) 心臓カ-テ検査(冠動脈造影検査)	16	37	8	
5) 大動脈内バル-ンポン-プ(IABP)	16	37	5	
6) 経皮的心肺補助装置(PCPS)	18	24	0	
7) 緊急ペ-シング	15	44	11	
8) ペ-スメ-カ-不全への対応	12	40	21	
9) その他(冠動脈インターベン-ション治療他)	0	2	0	

Q 4 冠動脈バイパス術の実施状況について実施しているもの全てにチェックを入れ、年間(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)の件数を記入してください。

	区 分	年間件数
22	1) ポンプ症例	693 件
18	2) 非ポンプ症例	260 件

Q 5 インターベンションの実施状況について実施しているもの全てにチェックを入れ、年間(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)の件数を記入してください。

	区 分	年間件数
22	1) 経皮的血栓溶解療法	10 件
47	2) 経皮的冠動脈形成術	5,142 件
54	3) 経皮的冠動脈ステント留置術	7,858 件
11	4) 高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテル	106 件

Q 6 運動耐用能を評価したうえでの心臓リハビリテーション(運動療法、食事療法等)を実施していますか。実施している場合、訓練室の有無(ある場合は面積)についてお答えください。

29	1) 実施している				
	訓練室	20	有り(<u>1,607</u> m ²)	7	無し
142	2) 実施していない				

Q 7 次にあげるもので、貴院が診療報酬上承認を得ているものにチェックを入れてください。

	区 分
15	1) 心大血管疾患リハビリテーション料()
7	2) 心大血管疾患リハビリテーション料()

Q 8 心疾患患者のリハビリテーションに関する専門スタッフの人数を記入してください。

スタッフの種類	専任		兼務 1	
	i) 常勤)非常勤 2	i) 常勤)非常勤 2
1) 理学療法士	88 人	0 人	0 人	2 人
2) 作業療法士	16 人	0 人	0 人	0 人
3) 言語聴覚士	8 人	0 人	0 人	0 人
4) その他(医師、看護師、技術補助員)	9 人	2 人	3 人	0 人

1 「兼務」欄には、他の施設(介護老人保健施設等)と兼務している者を記載してください。

2 非常勤は常勤換算人数を記入してください。

常勤換算の方法

(非常勤の 1 週間の勤務時間) ÷ (常勤の 1 週間の勤務時間) = 常勤換算人数
例:(4 時間) ÷ (40 時間) = 0.1 人(小数点第 2 位は四捨五入)

Q9 貴院における急性心筋梗塞の地域連携の実施状況についてお答えください。

- (1) 貴院では急性心筋梗塞に関する地域連携クリティカルパスを使用していますか。使用している場合、パスを共有している医療機関数と医療機関名を記入してください。

2	1) 使用している	
	医療機関数	医 療 機 関 名
	箇所	回答記載省略
7	2) 作成中又は作成予定である (平成 22 年 4 月使用開始予定他)	
183	3) 使用していない	

- (2) 急性心筋梗塞の診療について(1)の地域連携クリティカルパス以外で、他の医療機関との連携のために診療情報もしくは治療計画を共有していますか。

18	1) 診療情報と治療計画を共有している	34	2) 診療情報を共有している
3	3) 治療計画を共有している	136	4) 共有していない

- (3) 貴院では、他の医療機関と共同で症例検討会や勉強会を開催していますか。

39	1) 開催している	150	2) 開催していない
----	-----------	-----	------------

Q10 リハビリテーションを行う医療機関への急性心筋梗塞患者の紹介状況についてお答えください。

- (1) 貴院の急性心筋梗塞患者を、リハビリテーションを行う医療機関へ紹介されていますか。紹介している場合、急性心筋梗塞の退院患者数、紹介患者数、紹介割合をお答えください。(対象期間：平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

24	1) リハビリテーションを行う医療機関へ患者を紹介している		
	急性心筋梗塞総退院患者数	510 人	左記の数について該当するものに を入れてください 全数(設問どおり)・地域医療連携室を通じた数 認定期間以外の数(期間：_____) その他(_____) (注) と の対象期間が異なる場合は記入不要
	紹介患者数	109 人	
	紹介割合 / ×100	21.3%	
147	2) リハビリテーションを行う医療機関へ患者の紹介はしていない		

紹介患者数について、全数が把握できない場合は、地域医療連携室を通じた数、設定期間以外で把握できる期間の数(1ヵ月単位)等把握できる範囲でご回答願います。

- (2) 急性心筋梗塞患者の他の医療機関への紹介状況(対象期間:平成20年4月1日~平成21年3月31日)について、全てお答えください。(市(区)、町まで記入)下欄に書ききれない場合は別紙を添付していただいても結構です。

連携医療機関名	所在地(市(区)町名)
回答記載省略	

Q11 貴院における急性心筋梗塞についての診療連携の実績についてお答えください。(対象期間:平成20年4月1日~平成21年3月31日)

- (1) 専門的検査を引き受けた実績がありますか。

64	1) 紹介を受けた実績あり	122	2) 紹介を受けた実績なし
----	---------------	-----	---------------

- (2) 専門的診療の受け入れ実績がありますか。

61	1) 紹介を受けた実績あり	126	2) 紹介を受けた実績なし
----	---------------	-----	---------------

- (3) 手術の受け入れ実績がありますか。

38	1) 紹介を受けた実績あり	147	2) 紹介を受けた実績なし
----	---------------	-----	---------------

- (4) 心臓のリハビリテーションの受け入れ、依頼の実績がありますか。

12	1) 紹介を受けた実績あり	53	2) 紹介した実績あり
118	3) 受け入れ、依頼とも実績なし		

- (5) 診療所への逆紹介の実績がありますか。

61	1) 逆紹介の実績あり	123	2) 逆紹介の実績なし
----	-------------	-----	-------------

- (6) その他、紹介を受けた実績がありますか。

20	1) 紹介を受けた実績あり 〔内容:セカンド・オピニオン他〕	146	2) 紹介を受けた実績なし
----	-----------------------------------	-----	---------------

医療機関名： _____

該当する箇所に **V** を入れ、必要事項は該当箇所に記入してください。

4 - 4 糖尿病（*糖尿病の診療を実施している病院にお伺いします。）

Q 1 下記の医師についてお答えください。

(1) 次の診療科のうち、貴院に常勤医師が従事しているもの全てにチェックを入れてください。

120	1) 循環器内科	36	2) 神経内科
93	3) 糖尿病内科(代謝内科)	28	4) 循環器外科(心臓・血管外科)
62	5) 脳神経外科	61	6) 眼科
45	7) 皮膚科	26	8) 形成外科
133	9) 整形外科	65	10) 小児科
24	11) 歯科	28	12) 歯科口腔外科

(2) 上記常勤医師のうち、次の専門医の人数について記入してください。

1) 糖尿病専門医(日本糖尿病学会)	93人
2) 内分泌代謝科専門医(日本内分泌学会)	37人

Q 2 糖尿病療養指導士 1 についてお答えください。

89	1) いる (職種別に下の表に人数を記入してください。)				
	職 種	看護師	管理栄養士	薬剤師	その他 (理学療法士他)
)常 勤	219人	74人	73人	46人
)非常勤 2	3人	7人	0人	0人
145	2) いない				

1 「糖尿病療養指導士」とは、日本糖尿病療養指導士認定機構の認定を受けた者

2 非常勤は常勤換算人数を記入してください。

常勤換算方法：(非常勤の1週間の勤務時間)÷(常勤の1週間の勤務時間)=常勤換算人数
(例)(4時間)÷(40時間)=0.1人(小数点第2位は四捨五入)

Q 3 糖尿病に関連する専門・特殊外来を設置していますか。

98	1) はい	154	2) いいえ
----	-------	-----	--------

Q 4 糖尿病学会認定教育施設ですか。

32	1) はい	220	2) いいえ
----	-------	-----	--------

Q 5 専門職種のチーム指導による糖尿病教育入院を実施していますか。

93	1) はい	160	2) いいえ
----	-------	-----	--------

Q 6 糖尿病の診断や状況評価に必要な検査、専門的治療等の対応状況についてお答えください。

区 分	対応状況			
1) 75gOGTT検査	224	対応している	25	対応していない
2) 糖尿病に関する運動療法の指導	194	対応している	54	対応していない
3) 糖尿病に関する食事療法の指導	240	対応している	11	対応していない
4) 糖尿病患者の妊娠例への対応 1	59	対応している	185	対応していない
5) 糖尿病昏睡等、急性合併症の患者の治療	165	対応している	78	対応していない
6) 糖尿病の急性合併症の患者を24時間受け入れ 2	82	対応している	163	対応していない
7) 低血糖時及びシックデイ(発熱、下痢、嘔吐をきたし、又は食欲不振のために食事ができないとき)の対応	198	対応している	46	対応していない
8) 1型糖尿病への対応	176	対応している	65	対応していない
9) うち小児への対応	44	対応している	197	対応していない

1 今回の妊娠で発見された糖尿病を含む

糖尿病患者の妊娠例に対し、厳密な血糖値コントロールを行うなど外来で対応でき、かつ、出産に当たっては出産できる病院に紹介している病院(産科を有しない病院も含む)

2 24時間受け入れとは、急性合併症患者を24時間受け入れ、急性合併症の治療が実施可能なこと(オンコール体制も含む)

Q 7 糖尿病の慢性合併症に対する検査・治療の実施状況についてお答えください。

区 分	実施状況			
1) 蛍光眼底造影検査	94	実施している	154	実施していない
2) 光凝固療法	84	実施している	164	実施していない
3) 硝子体出血・網膜剥離の手術	48	実施している	197	実施していない
4) 腎生検	57	実施している	185	実施していない
5) 腎臓超音波検査	158	実施している	89	実施していない
6) 神経伝導速度検査	77	実施している	168	実施していない
7) 血管造影(アンギオ)検査	96	実施している	150	実施していない
8) 血管バイパスの手術	35	実施している	208	実施していない
9) 壊疽・潰瘍の手術	138	実施している	110	実施していない
10) 壊疽・潰瘍の内科的治療	160	実施している	83	実施していない

Q 8 貴院における糖尿病の地域連携の実施状況についてお答えください。

- (1) 貴院では糖尿病に関する地域連携クリティカルパスを使用していますか。使用している場合、パスを共有している医療機関数、医療機関名を記入してください。

2	1) 使用している		
		医療機関数	医療機関名
		箇所	回答記載省略
14	2) 作成中又は作成予定である	(平成22年4月使用開始予定他)	
234	3) 使用していない		

- (2) 糖尿病の診療について(1)の地域連携クリティカルパス以外で、他の医療機関との連携のために診療情報もしくは治療計画を共有していますか。

27	1) 診療情報と治療計画を共有している	56	2) 診療情報を共有している
3	3) 治療計画を共有している	165	4) 共有していない

- (3) 貴院では、他の医療機関と共同で症例検討会や勉強会を開催していますか。

36	1) 開催している	214	2) 開催していない
----	-----------	-----	------------

Q 9 貴院における糖尿病についての診療連携の実績についてお答えください。(対象期間:平成20年4月1日~平成21年3月31日)

- (1) 専門的検査の引き受け実績がありますか。

124	1) 紹介を受けた実績あり	120	2) 紹介を受けた実績なし
-----	---------------	-----	---------------

教育入院(各専門職種チームによる食事療法、運動療法、薬物療法等を組み合わせた集中的な治療)の受け入れがありますか。

121	1) 紹介を受けた実績あり	125	2) 紹介を受けた実績なし
-----	---------------	-----	---------------

- (3) 糖尿病患者の妊娠例への対応例実績がありますか。

38	1) 紹介を受けた実績あり	205	2) 紹介を受けた実績なし
----	---------------	-----	---------------

- (4) 合併症患者の専門診療受け入れ実績がありますか。

121	1) 紹介を受けた実績あり	121	2) 紹介を受けた実績なし
-----	---------------	-----	---------------

- (5) 診療所への逆紹介の実績がありますか。

136	1) 逆紹介の実績あり	107	2) 逆紹介の実績なし
-----	-------------	-----	-------------

- (6) その他の紹介を受けた実績がありますか。

94	1) 紹介を受けた実績あり 〔内容:定期的な外来診療他〕	129	2) 紹介を受けた実績なし
----	---------------------------------	-----	---------------

Q10 人工透析の実施状況についてお答えください。

- (1) 貴院では人工透析を実施していますか。実施している場合、慢性・緊急の別について該当するもの全てにチェックを入れてください。また、血液透析を実施している場合は平常時の1日最大可能人数を記入してください。

94	1) 実施している					
	種別	87	血液透析 (平常時の1日最大可能人数 3,281人)			
			73	i)慢性透析	67)緊急透析
	39	腹膜透析		35	i)慢性透析	22
160	2) 実施していない P29へお進みください					

- (2) 人工透析を実施している場合、人工透析装置の保有台数及び人工透析用ベッドの整備数を記入してください。

1)人工透析装置	2,023台
2)人工透析用ベッド	1,973床

- (3) 貴院では診療時間外の透析に対応していますか。対応している場合、該当する時間帯全てにチェックを入れてください。

63	1) 対応している					
	対応状況	52	夜間	59	休日	
94	2) 対応していない					

- (4) 近隣で大きな災害があった時(貴院の地域は被災地外)に、透析対応協力医療機関として診療が可能ですか。可能な場合、血液透析患者の1日あたりの最大受入可能人数を記入してください。

68	1) 診療が可能である (血液透析患者1日最大受入可能人数 807人)					
86	2) 診療協力は不可能である					

医療機関名： _____

該当する箇所に **V** を入れ、必要事項は該当箇所に記入してください。**4 5 救急医療（*救急診療（精神科救急を含む）を実施している病院にお伺いします。）**

Q1 貴院の救急医療への対応についてお聞きします。

(1) 救急医療に関し対応している区分全てにチェックを入れてください。（精神科救急以外）

95	1) 1次救急（軽症）	178	2) 2次救急（中等症）	16	3) 3次救急（重症）
----	-------------	-----	--------------	----	-------------

(2) いわゆるER型の救急医療機関として対応されていますか。（精神科救急以外）

16	1) はい	222	2) いいえ
----	-------	-----	--------

本調査において「ER型」とはER専従医師が基本的に全ての救急患者の初期診療を行う体制をいう。

(3) 次にあげる診療科又は疾病について、貴院における24時間365日対応の可否をそれぞれに ~ のいずれかを記入してください。 回答の 不可は記載省略

診療科又は疾病	対応欄				それぞれの診療科又は疾病について、下の ~ のいずれかを「対応欄」に記入してください。
1)救急科	26	8	4	5	可 オンコールにより可 不可（通院中のみ対応） 不可（救急当番日のみ対応） 対応していない
2)外科	44	52	28	38	
3)脳神経外科	20	32	15	12	
4)循環器外科(心臓・血管外科)	10	16	3	3	
5)呼吸器外科	10	15	11	10	
6)消化器外科	21	42	24	23	
7)泌尿器科	10	24	21	11	
8)小児科	11	14	10	25	
9)小児外科	5	5	2	3	
10)産科	13	13	14	5	
11)婦人科	12	15	15	5	
12)内科	70	43	41	31	
13)神経内科	7	14	14	6	
14)循環器内科	30	33	34	15	
15)呼吸器内科	19	22	35	19	
16)消化器内科	37	39	31	26	
17)整形外科	27	56	30	32	
18)耳鼻いんこう科	5	16	9	13	
19)眼科	6	20	18	9	
20)放射線科	17	28	10	6	
21)精神科	7	6	8	16	
22)麻酔科（手術対応）	16	53	6	6	
23)その他の診療科（形成外科他）	2	6	3	1	
24)脳卒中	25	36	13	16	
25)急性心筋梗塞	21	32	8	10	
26)外傷	20	32	8	15	

外傷とは、多発外傷、全身麻酔を要したそれ以外の外傷、指肢切断、重症熱傷を指す

(4) (3)で救急対応している診療科又は疾病に関し、24時間365日対応できない場合、その理由は何ですか。該当する項目全てにチェックを入れてください。

199	1)スタッフの確保が困難	49	2)病床の確保が困難
28	3)その他 (具体的内容) 救急外来のスペースと機能、血液確保困難(緊急輸血用) 経済的理由 他		

(5) 救急搬送受入患者数(年間:平成20年4月1日~平成21年3月31日)について、記入してください。(消防機関から貴院に提出のあった傷病者観察記録票等で把握できる人数を記入してください)

種別	1)脳卒中	2)急性心筋梗塞	3)外傷	4)妊婦	5)小児(0~14歳)
受入患者数	7,943人	1,399人	11,925人	313人	6,495人
うち入院患者数	5,573人	1,102人	4,079人	148人	1,575人

外傷とは、多発外傷、全身麻酔を要したそれ以外の外傷、指肢切断、重症熱傷を指す

(6) 消防機関からの「傷病者観察記録票」について、追加、削除、修正した方がよいと思われる傷病状況はありますか。該当する項目全てにチェックを入れてください。

2	1) 追加した方がよい傷病状況がある (具体的内容) 病院への到着時間 他
1	2) 削除した方がよい傷病状況がある (具体的内容) 使用しない項目
4	3) 修正した方がよい傷病状況がある (具体的内容) 初期評価、身体所見の中に脳卒中に関する麻痺の状況や言語障害についての項の追加希望 傷病者観察記録票様式が市町毎に異なるため、様式の統一を希望 他
158	4) 特にない

Q2 貴院ではドクターカーを運用していますか。運用している場合、年間(平成20年4月1日～平成21年3月31日)の運行件数を記入し、対応時間等について該当するものにチェックを入れてください。

7	1) 運用している(年間運行件数 <u>1,109</u> 件)
	対応時間 <u>1</u>)24時間可能 <u>4</u>)その他(9時～17時 他) 区分無回答 <u>2</u>
	運転者 <u>4</u>)運転員(専任) <u>3</u>)事務員 <u>1</u>)その他(タクシー運転手)
8	2) ピックアップ方式 <u>2</u> による運用をしている(年間運行件数 <u>51</u> 件)
	対応時間 <u>2</u>)24時間可能 <u>4</u>)その他(9時～17時 他) 区分無回答 <u>2</u>
236	3) 運用していない

- 1 専任とは、当該業務を専ら担当している(就業時間の少なくとも5割以上は従事している)者
2 ピックアップ方式とは、消防救急車に医師と看護師が乗り込むこと

Q3 二次救急輪番に参加している病院にお伺いします。

(1) 当番日の人員体制をお答えください。

	医師			看護師	放射線技師	臨床検査技師	事務職員	薬剤師	その他 (介護職他)
	i)常勤)非常勤	計						
1) 昼間 (休日)	230人	52人	282人	481人	124人	83人	184人	79人	61人
2) 夜間	210人	51人	261人	373人	109人	68人	133人	45人	42人

非常勤は常勤換算人数を記入してください。

常勤換算方法:(非常勤の1週間の勤務時間)÷(常勤の1週間の勤務時間)=常勤換算人数
(例)(4時間)÷(40時間)=0.1人(小数点第2位は四捨五入)

(2) 当番日以外に救急患者の受け入れを行っていますか。

159	1) 行っている	32	2) 行っていない
-----	----------	----	-----------

Q4 兵庫県広域災害・救急医療情報システムについてお伺いします。

(1) 兵庫県広域災害・救急医療情報システムについて知っていますか。

226	1) 知っている	15	2) 知らない P32へお進みください
-----	----------	----	---------------------

(2) 貴院では、兵庫県広域災害・救急医療情報システムを設置していますか。

191	1) 設置している	45	2) 設置していない P32へお進みください
-----	-----------	----	------------------------

(3) 兵庫県広域災害・救急医療情報システムの個別搬送要請について知っていますか。

181	1) 知っている	40	2) 知らない P32へお進みください
-----	----------	----	---------------------

(4) 貴院において、消防機関から個別搬送要請があった場合の応答の意思決定者及びシステムの入力者について、該当する者にチェックを入れてください。

1) 意思決定者	63	院長	158	医師	8	看護師	4	事務員	0	その他
2) 入力者	4	院長	11	医師	46	看護師	146	事務員	13	その他

医療機関名： _____

該当する箇所に **V** を入れ、必要事項は該当箇所に記入してください。

4 - 6 災害医療（*全病院にお伺いします。）

Q 1 貴院は院内防災マニュアルを策定されていますか。

279	1) 策定している (策定年月：H14年6月他 直近の改定年月：H21年6月他)
26	2) 策定していない

Q 2 県が策定している兵庫県地域防災計画の中で、3日分の災害用医薬品等の備蓄をお願いしていますが、現在の災害対応資材の確保状況についてお答えください。

(1) 医薬品

248	1) 備蓄している (1,146日分)	48	2) 備蓄していない
-----	---------------------	----	------------

(2) 医療材料

248	1) 備蓄している (1,160日分)	46	2) 備蓄していない
-----	---------------------	----	------------

(3) 食料

247	1) 備蓄している (73,264食分)	45	2) 備蓄していない
-----	----------------------	----	------------

(4) 応急ベッド

125	1) ある (1,073床)	158	2) ない
-----	----------------	-----	-------

Q 3 災害発生時の救護班の派遣体制についてお伺いします。

(1) 貴院では、災害発生時に救護班(兵庫DMAT含む)を派遣することは可能ですか。

74	1) できる	220	2) できない
----	--------	-----	---------

(2) Q1で1)策定していると回答された病院のみお答えください。

貴院の院内防災マニュアルに救護班派遣等に係る規定はありますか。

55	1) ある	211	2) ない
----	-------	-----	-------

(3) 災害時の救護班派遣に使用できる車両はありますか。ある場合は種別について該当するもの全てにチェックしてください。

128	1) ある			
種別	59	ドクターカー又は病院救急車	88	その他の病院車両
	4	消防機関の車両を利用	1	レンタカー
	7	その他の車両(寝台車、レントゲン車他)		
163	2) ない			

Q 4 兵庫県広域災害・救急医療情報システムを設置している病院にお伺いします。

貴院において、災害時に起動する緊急・災害情報の入力内容についての意思決定者及びシステムの入力者について、該当する者にチェックを入れてください。

1) 意思決定者	122	院長	120	医師	5	看護師	4	事務員	0	その他
2) 入力者	5	院長	8	医師	48	看護師	168	事務員	11	その他

4 - 7 へき地医療（*へき地医療拠点病院にお伺いします。）

Q 1 へき地診療の支援として行う代診医派遣について、年間(平成20年4月1日~平成21年3月31日)の派遣人数(延べ人数)を記入してください。

229人

医療機関名： _____

該当する箇所に **V** を入れ、必要事項は該当箇所に記入してください。

4 - 8 周産期医療（*産科・産婦人科・小児科・新生児科がある病院にお伺いします。）

Q 1 産科・産婦人科・小児科・新生児科に関する専門スタッフの人数を記入してください。

スタッフの種類	常勤	非常勤
1)産科医師	14人	0人
2)産婦人科医師	184人	28人
3)小児科医師	228人	35人
4)新生児科医師	27人	1人
5)産科・産婦人科看護師	487人	26人
6)産科・産婦人科助産師	450人	24人
7)小児科・新生児科看護師	618人	23人
8)小児科・新生児科助産師	40人	0人

非常勤は常勤換算人数を記入してください。

常勤換算方法：(非常勤の1週間の勤務時間) ÷ (常勤の1週間の勤務時間) = 常勤換算人数
 (例)(4時間) ÷ (40時間) = 0.1人(小数点第2位は四捨五入)

Q 2 産科(産婦人科)、小児科、新生児科の24時間対応は可能ですか。

(1)産科(産婦人科)

25	1)対応できる	19	2)ワコールにより対応できる	52	3)対応できない
----	---------	----	----------------	----	----------

(2)小児科

12	1)対応できる	21	2)ワコールにより対応できる	69	3)対応できない
----	---------	----	----------------	----	----------

(3)新生児科

9	1)対応できる	12	2)ワコールにより対応できる	71	3)対応できない
---	---------	----	----------------	----	----------

Q 3 他の医療機関との連携状況についてあてはまるもの全てにチェックを入れ、年間(平成20年4月1日~平成21年3月31日)の人数及び連携医療機関名を記入してください。

(1)産科(産婦人科)

23	1) 他の医療機関からの搬送を受け入れている	年間 (<u>1,699</u>) 人
	[連携医療機関名]	回答記載省略
33	2) 他の医療機関へ搬送している	年間 (<u>207</u>) 人
	[連携医療機関名]	回答記載省略
36	3) 他の医療機関と連携していない	

(2) 新生児科(小児科)

16	1) 他の医療機関からの搬送を受け入れている 年間(1,009)人 〔連携医療機関名〕 回答記載省略
42	2) 他の医療機関へ搬送している 年間(416)人 〔連携医療機関名〕 回答記載省略
36	3) 他の医療機関と連携していない

Q4 母体・胎児集中治療管理室・その他産科病床、新生児集中治療管理室・その他の新生児病床の病床数、利用状況等について、記入してください。

	母体・胎児集中治療管理室	その他の産科病床	新生児集中治療室	その他の新生児病床
1) 病床数	0床	709床	137床	218床
2) 集中治療室管理室(NICU)の病床数				
(内訳)				
診療報酬上の施設基準内	0床	-	89床	-
診療報酬上の施設基準外	0床	-	36床	-
			無回答 12	
3) 後方病室(バックアップ)	0床	-	762床	-
4) 年間延べ利用日数 (平成20年4月1日~平成21年3月31日)	0日	132,511日	37,623日	44,535日
5) 平均入院期間 (平成20年4月1日~平成21年3月31日)	0日	8日	21日	9日
6) 最大入院期間 (平成20年4月1日~平成21年3月31日)	0日	75日	161日	96日
7) 病床利用率(一日平均入院患者数×100÷病床数) (平成20年4月1日~平成21年3月31日)	0%	72%	83%	79%
8) 年間利用実人員 (平成20年4月1日~平成21年3月31日)	0人	30,500人	2,166人	8,900人
うち体外受精により出生した者の利用実人員 (貴院で把握している人数)	0人	31人	0人	0人

Q 5 設備・機器等について、貴院にあるもの全てにチェックを入れ、台数等を記入してください。

46	1)分娩監視装置	284 台
41	2)呼吸循環監視装置	669 台
52	3)超音波診断装置	417 台
43	4)微量輸液装置	2,496 台
37	5)新生児用呼吸循環監視装置	278 台
32	6)新生児用人工換気装置	143 台
48	7)保育器	381 台
45	8)分娩室	82 室
1	9)分娩室のうち感染症専用分娩室	

Q 6 母体・新生児搬送に利用可能なドクターカーを保有していますか。保有している場合は、保有台数及び年間（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）搬送件数について、記入してください。

5	1) 保有している
	保有台数 (<u> 5</u>) 台 i)うち母体搬送用 (<u> 0</u>) 台)うち新生児搬送用 (<u> 2</u>) 台)うち共用 (<u> 3</u>) 台 年間搬送件数（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日） i)母体搬送 (<u> 7</u>) 件)新生児搬送 (<u>500</u>) 件
80	2) 保有していない

Q 7 貴院における年間（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の新生児搬送の種別件数について、記入してください。

搬送の種別	件 数
1)迎え搬送 1	641 件
2)三角搬送 2	31 件
3)戻り搬送 3	35 件

- 1 迎え搬送：受け入れ医療機関の医師が救急車等で依頼元医療機関へ行き、新生児と同乗して自らの医療機関に搬送すること
 2 三角搬送：周産期母子医療センター等の医師が救急車等で依頼元医療機関へ行き、新生児と同乗して他の受け入れ機関に搬送すること
 3 戻り搬送：状態が改善した妊産婦又は新生児を受け入れ医療機関から搬送元医療機関等に搬送すること

Q 8 貴院における出産に際して、低出生体重児の年間取扱人数（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）について、記入してください。

体 重	人 数
1)1500g 以上 2500g 未満	1966 人
2)1000g 以上 1500g 未満	147 人
3)1000g 未満	91 人

このほか 1 年間の分娩件数、帝王切開の対応状況については、兵庫県医療機関情報システム（平成 21 年 10 月 1 日現在）から情報を取得します。

医療機関名：_____

該当する箇所に を入れ、必要事項は該当箇所に記入してください。**4 - 9 小児救急を含む小児医療 (*小児科のある病院にお伺いします。)**

Q 1 小児科医師の人数を記入してください。

	1)常 勤	2)非常勤
小児科医師	299 人	65 人

非常勤は常勤換算人数を記入してください。

常勤換算方法：(非常勤の1週間の勤務時間) ÷ (常勤の1週間の勤務時間) = 常勤換算人数
 (例)(4時間) ÷ (40時間) = 0.1人(小数点第2位は四捨五入)

Q 2 救急当番時間帯における年間(平成20年4月1日~平成21年3月31日)の小児救急患者数について記入してください。

救急当番時間帯における小児救急患者数	54,450 人
うち入院患者数	6,689 人
うち救急搬送患者数	6,518 人

Q 3 次の病床について整備しているもの全てにチェックを入れ、病床数を記入してください。

46	1)小児科の一般病床	924 床
29	2)小児入院医療管理料の算定病床	1,193 床

Q 4 小児救急の二次輪番参加状況について該当するものにチェックを入れてください。

<input checked="" type="checkbox"/> 42	1)参加している	<input checked="" type="checkbox"/> 64	2)参加していない P37へお進みください
--	----------	--	-----------------------

Q 5 小児救急の二次輪番に参加している病院にお伺いします。

(1) 当番日の夜間の人員体制をお答えください。

	医師		看護師	放射線技師	臨床検査技師	事務職員	その他 (薬剤師他)
	常勤	非常勤					
1)夜間	44 人	2 人	90 人	32 人	31 人	44 人	18 人
2)お- 日	11 人	1 人	9 人	10 人	8 人	5 人	4 人

非常勤の人数はQ1のと同様に常勤換算してください。

(2) 貴院の年間(平成20年4月1日~平成21年3月31日)の当番日数

 日

医療機関名： _____

該当する箇所に **V** を入れ、必要事項は該当箇所に記入してください。

5 その他

5 - 1 在宅医療について（*全病院にお伺いします。）

Q1 貴院の在宅療養患者へのターミナルケアについて該当するもの全てにチェックを入れてください。

95	1)訪問診療を実施している	
		21 訪問診療で疼痛管理指導を実施している
93	2)訪問看護を実施している	
165	3)可能な限り急変時に入院を受け入れている	
71	4)診療所医師を支援している	
7	5)その他（ <u>訪問リハビリテーション 他</u> ）	
109	6)実施していない	

Q2 貴院における在宅ターミナルケア、緩和ケアに係る相談支援等の実施状況についてお聞きします。

(1) 貴院では在宅ターミナルケアや緩和ケアについて、相談支援や情報提供を行っていますか。

39	1)専用の相談窓口を設置している
139	2)専用の相談窓口は設定していないが、相談支援や情報提供を行っている
115	3)相談支援や情報提供は行っていない

(2) (1)で 1)又は 2)と回答された場合は、相談支援等に関する専門スタッフの人数(1)を記入してください。

専門スタッフ	専任	兼務 4
1)看護師	48人	115人
2)退院調整看護師 2	41人	24人
3)その他の専門職(医療ソーシャルワーカー 3等) (<u>医療ソーシャルワーカー、社会福祉士他</u>)	161人	106人

1 職員の配置人数は、常勤、非常勤（常勤換算した人数）を合わせた人数を記入してください。

常勤換算の方法

$$(\text{非常勤の1週間の勤務時間}) \div (\text{常勤の1週間の勤務時間}) = \text{常勤換算人数}$$
 (例) (4時間) ÷ (40時間) = 0.1 (小数点第2位は四捨五入)

2 「退院調整看護師」とは、患者の退院調整を専門的に行う看護師

3 「医療ソーシャルワーカー」とは、患者の療養中の心理的・社会的問題の解決、調整援助、受診・受療援助等を専門に行う者

4 「兼務」欄は、他の病棟・外来と兼務している者

Q3 貴院では、末期がんなど在宅療養患者の緊急入院に対応していますか。対応している場合、対応患者について該当するものにチェックを入れてください。

9	1)常時病床(空床)を確保し、対応している(病床確保数 14 床)	区分無回答 4
	対応患者 4	全ての在宅療養患者 1 自院での入院経験がある患者のみ
171	2)常時病床(空床)を確保していないが、空床時には対応している	区分無回答 23
	対応患者 89	全ての在宅療養患者 59 自院での入院経験がある患者のみ
84	3)対応していない	

Q4 貴院における在宅療養支援診療所との連携状況についてお答えください。

(1) 貴院は、在宅療養支援診療所の連携保険医療機関になっていますか。

66	1)なっている	197	2)なっていない
----	---------	-----	----------

(2) 貴院は、在宅患者緊急入院診療加算の取得実績(対象期間:平成20年4月1日~平成21年3月31日)がありますか。実績がある場合は、対象期間における件数を、連携保険医療機関とそれ以外に分けて記入してください。

19	1)実績がある	(連携保険医療機関からの受け入れ 55 件) (連携保険医療機関以外からの受け入れ 56 件)
233	2)実績がない	

このほか訪問診療・訪問看護の実施状況については、兵庫県医療機関情報システム(平成21年10月1日現在)から情報を取得します。

5-2 遠隔医療について(*全病院にお伺いします。)

Q1 貴院において、遠隔在宅医療を実施していますか。実施している場合、1ヶ月間(平成21年7月1日~7月31日)の症例数を記入してください。

0	1)実施している(平成21年7月の症例数: 0 件)
274	2)実施していない

在宅患者の家庭に双方向性の音声・画像装置を設置し、主治医等が医療情報(心電図・血圧等)の伝送に個別に対応する医療

Q2 次の遠隔医療について、導入しているかどうか該当する欄にチェックを入れてください。

(1) テレパソロジー(遠隔病理診断)

6	1)導入している	263	2)導入していない
---	----------	-----	-----------

顕微鏡撮影の病理画像を遠隔地間で伝送し、診断する。

(2) テレラジオロジー(遠隔放射線画像診断)

18	1)導入している	252	2)導入していない
----	----------	-----	-----------

主に放射線科で撮影する医用画像(X線・CT等)を遠隔地間で伝送し、診断する。

ご協力ありがとうございました。

兵庫県医療機関情報システムの集計結果（平成21年10月1日時点）

項目	兵庫県医療機関情報システムの該当項目	ページ
診療科目	2 基本情報 (7)診療科目	1
病床数	2 基本情報 (9)病床種別及び届出又は許可病床数	2
専門医・専門看護師	6 診療内容、提供保健・医療・介護サービス (1)医師、歯科医師、薬剤師、看護師その他の医療従事者の専門性に関する資格の種類及びその種類毎の人数	3~5
1年間の分娩件数	6 診療内容、提供保健・医療・介護サービス (4)対応することができる疾患・治療の内容 (11 産科領域)	2
帝王切開の対応状況		2
訪問診療の実施状況	6 診療内容、提供保健・医療・介護サービス (9)対応することができる在宅医療	6~7
訪問看護の実施状況	6 診療内容、提供保健・医療・介護サービス (10)対応することができる介護サービス	7
セカンド・オピニオンの実施状況	6 診療内容、提供保健・医療・介護サービス (11)セカンド・オピニオンに関する状況	2

医療機関情報システム 集計結果 【 診療科目 】

	病院数	01 内科	02 呼吸器 内科	03 循環器 内科	04 消化器 内科 (胃腸内科)	05 腎臓科	06 神経 内科	07 糖尿病 内科 (代謝内科)	08 血液 内科	09 皮膚科	10 アレルギー 科	11 リウマチ科	12 感染症 内科	13 小児科	14 精神科	15 心療 内科	16 外科	17 呼吸器 外科	18 循環器 外科 (心臓・血 管外科)	19 乳腺 科	20 気食 道外科	21 消化器 外科 (胃腸外科)	22 泌尿器 科
神戸	107	91	26	52	50	5	18	9	4	32	5	13	1	33	32	16	69	10	10	3	0	13	38
阪神南	51	51	10	25	29	3	10	3	3	16	3	10	0	15	9	7	41	5	6	2	0	3	15
阪神北	33	30	9	18	17	1	7	1	0	11	1	2	0	10	6	8	22	2	2	0	0	0	12
東播磨	40	33	9	18	22	0	2	1	0	9	1	5	0	8	8	6	31	1	3	0	0	6	6
北播磨	22	20	5	10	9	0	10	0	0	6	0	2	0	9	6	1	12	0	1	1	0	1	6
中播磨	39	34	13	18	21	3	10	4	0	8	3	11	0	7	9	4	23	4	5	2	0	5	6
西播磨	25	22	9	11	8	0	7	0	0	10	2	3	0	8	8	4	16	0	3	1	0	1	8
但馬	13	12	2	3	3	0	2	0	0	5	0	2	0	5	4	0	6	1	1	0	0	1	4
丹波	8	7	3	4	4	0	3	0	0	4	0	1	0	5	4	3	5	0	0	0	0	0	3
淡路	12	11	2	5	6	0	2	1	0	5	0	1	0	3	3	3	8	0	0	0	0	0	5
合計	350	311	88	164	169	12	71	19	7	106	15	50	1	103	89	52	233	23	31	9	0	30	103

	病院数	23 肛門 外科	24 脳神経 外科	25 整形 外科	26 形成 外科	27 美容 外科	28 眼科	29 耳鼻 咽喉科	30 小児 科	31 産婦人 科	32 産科	33 婦人科	34 リハビリ テーション科	35 放射線 科	36 麻酔科	37 病理 診断科	38 臨床 検査科	39 救急科	40 歯科	41 矯正 歯科	42 小児 歯科	43 歯科口 腔外科	合計
神戸	107	19	29	71	14	1	30	25	2	12	2	16	63	55	28	2	1	2	11	1	3	12	929
阪神南	51	13	19	40	7	1	15	10	2	7	0	2	35	36	17	2	1	1	9	0	0	8	491
阪神北	33	6	11	22	7	1	10	6	2	7	0	0	21	17	10	0	0	0	1	0	0	3	283
東播磨	40	6	15	28	3	1	10	7	1	8	0	3	24	22	11	0	0	0	4	0	0	3	315
北播磨	22	1	5	13	1	0	7	6	2	4	0	2	17	9	5	0	0	0	2	0	0	1	174
中播磨	39	9	11	23	5	1	13	6	2	5	0	2	29	19	14	2	0	1	4	0	0	1	337
西播磨	25	5	6	16	2	0	12	7	0	3	0	1	17	9	7	0	0	0	4	4	1	5	220
但馬	13	0	3	9	1	0	6	4	0	3	0	1	7	5	3	0	0	0	1	0	0	1	95
丹波	8	1	3	6	0	0	5	4	0	3	0	0	5	7	3	0	0	0	1	0	0	1	85
淡路	12	4	5	7	0	0	3	4	0	1	0	0	10	4	5	0	0	0	1	0	0	2	101
合計	350	64	107	235	40	5	111	79	11	53	2	27	228	183	103	6	2	4	38	5	4	37	3,030

医療機関情報システム 集計結果 【 病床数 】

	病院数	一般 病床数	療養型 病床数	精神 病床数	結核 病床数	感染症 病床数	合計
神戸	107	11,506	3,299	3,653	100	10	18,568
阪神南	51	6,207	2,550	522	60	8	9,347
阪神北	33	4,264	2,183	1,582	148	0	8,177
東播磨	41	4,610	1,521	1,462	0	6	7,599
北播磨	22	2,402	1,126	847	50	6	4,431
中播磨	39	3,981	1,347	1,311	0	6	6,645
西播磨	25	2,090	681	918	0	4	3,693
但馬	13	1,317	301	602	7	4	2,231
丹波	8	812	495	266	0	4	1,577
淡路	12	678	976	393	26	4	2,077
合計	351	37,867	14,479	11,556	391	52	64,345

【 セカンド・オピニオンの実施状況 】

	病院数	セカンド・オピニオンの ための診療に関する 情報提供	セカンド・オピニオンの ための診察	合計
神戸	56	53	39	92
阪神南	28	28	21	49
阪神北	16	15	10	25
東播磨	22	21	13	34
北播磨	10	10	6	16
中播磨	16	15	11	26
西播磨	11	11	6	17
但馬	5	5	1	6
丹波	4	4	2	6
淡路	12	12	9	21
合計	180	174	118	292

【 1年間の分娩件数 】

	病院数	正常分娩 (H20件数)
神戸	11	4,184
阪神南	7	2,047
阪神北	5	677
東播磨	5	1,660
北播磨	3	164
中播磨	5	2,238
西播磨	3	1,077
但馬	3	1,132
丹波	2	84
淡路	1	558
合計	45	13,821

【 帝王切開の対応状況 】

	病院数	選択帝王 切開術 (H20件数)	緊急帝王 切開術 (H20件数)	合計
神戸	11	712	474	1,186
阪神南	6	413	284	697
阪神北	4	129	49	178
東播磨	5	234	63	297
北播磨	3	33	8	41
中播磨	5	263	194	457
西播磨	3	135	85	220
但馬	3	89	69	158
丹波	2	16	9	25
淡路	1	90	21	111
合計	43	2,114	1,256	3,370

医療機関情報システム 集計結果 【 専門医 】

上段： 病院数 下段： 人数	病院数	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		整形外科 専門医	皮膚科 専門医	麻酔科 専門医	放射線科 専門医	眼 科 専門医	産婦人科 専門医	耳 鼻 咽喉科 専門医	泌尿器科 専門医	形成外科 専門医	病 理 専門医	総合内科 専門医	外 科 専門医	糖尿病 専門医	肝 臓 専門医	感染症 専門医	救急科 専門医	血 液 専門医	循環器 専門医
神 戸	80	48	11	21	25	20	19	20	25	11	12	33	50	24	15	5	9	11	34
		130.7	20.2	53.0	51.7	42.5	68.5	40.2	57.3	16.2	18.0	134.9	208.2	40.5	25.1	3.1	27.0	24.0	89.4
阪神南	41	26	10	15	15	12	9	9	10	5	7	21	27	14	12	6	10	10	17
		64.2	13.2	39.5	33.0	34.0	33.4	22.8	27.3	5.0	12.4	88.2	129.5	17.9	32.2	5.0	19.4	19.0	60.0
阪神北	25	16	7	9	11	9	7	7	12	7	5	10	18	9	8	3	1	3	12
		35.5	6.2	14.2	13.3	16.0	15.0	10.0	17.0	4.4	3.1	35.2	65.6	7.4	8.2	2.0	0.0	3.0	26.3
東播磨	33	21	7	13	10	10	7	7	8	5	8	12	22	10	6	5	5	4	11
		47.7	10.1	15.3	22.5	18.4	18.6	9.0	13.3	2.2	9.0	45.9	63.9	12.6	8.3	4.0	2.2	6.0	23.5
北播磨	17	11	1	4	5	5	4	3	4	1	1	9	12	4	0	0	1	1	8
		21.4	1.0	5.0	5.1	4.2	5.0	2.2	5.3	1.0	1.0	27.8	35.1	7.0	0.0	0.0	1.0	1.0	16.0
中播磨	30	19	7	10	10	9	9	8	9	7	9	17	18	8	4	3	6	5	11
		35.6	5.0	19.1	15.0	20.0	15.0	11.0	12.0	7.0	6.5	35.0	64.0	11.0	10.0	3.0	4.0	4.0	29.3
西播磨	18	11	2	5	4	6	4	3	4	2	1	6	11	5	1	1	2	1	5
		20.7	2.0	9.0	10.0	5.6	7.9	3.0	5.1	1.1	0.1	18.0	30.0	6.0	2.0	1.0	2.0	2.0	9.0
但 馬	6	3	1	2	2	3	3	2	2	1	1	3	5	1	1	1	1	1	3
		5.2	0.0	2.0	3.0	4.0	5.0	5.0	6.0	1.0	1.0	10.0	17.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	6.0
丹 波	7	5	1	2	2	2	1	2	1	0	0	1	4	1	0	0	0	1	3
		6.0	0.1	2.7	2.2	4.1	2.0	2.0	1.0	0.0	0.0	1.0	8.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.2	4.0
淡 路	10	6	1	4	1	1	1	3	3	0	1	1	4	0	2	0	0	1	1
		5.1	0.2	6.0	1.0	0.1	2.0	2.1	2.5	0.0	1.0	1.0	11.4	0.0	2.0	0.0	0.0	1.0	5.0
合 計	267	166	48	85	85	77	64	64	78	39	45	113	171	76	49	24	35	38	105
		372.1	58.0	165.8	156.8	148.9	172.4	107.3	146.8	37.9	52.1	397.0	632.7	103.4	87.8	18.1	56.6	60.2	268.5

上段： 病院数 下段： 人数	病院数	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
		呼吸器 専門医	消化器病 専門医	腎 臓 専門医	小児科 専門医	内分 代謝科 専門医	消化器 外 科 専門医	超音波 専門医	細胞診 専門医	透 析 専門医	脳神経 外 科 専門医	リハビリ- ョン科 専門医	老年病 専門医	心臓血管 外 科 専門医	心臓血管 外 科 専門医	心臓血管 外 科 専門医	呼吸器 外 科 専門医	呼吸器 外 科 専門医	消化器 内視鏡 専門医
神 戸	80	13	33	8	22	8	31	8	6	15	19	12	9	9	5	11	4	6	34
		26.1	118.7	12.1	80.5	12.7	74.2	11.2	8.0	26.2	61.7	16.4	13.1	16.0	8.0	20.1	5.7	8.0	82.8
阪神南	41	7	20	6	15	11	15	8	8	6	12	10	8	5	5	6	5	7	15
		9.3	90.2	15.1	42.4	10.0	34.3	14.2	9.3	16.0	33.9	15.4	9.0	12.0	10.0	13.0	3.0	7.0	72.1
阪神北	25	8	17	6	8	3	8	2	1	6	10	3	2	2	1	2	4	4	15
		12.1	34.9	4.1	18.1	3.0	12.3	2.0	0.0	7.0	17.9	2.0	1.0	2.0	0.0	3.0	3.5	5.0	34.5
東播磨	33	7	19	2	6	3	16	6	4	5	9	4	3	3	2	3	2	4	12
		10.2	50.5	3.1	17.1	2.1	33.1	6.1	2.0	7.3	24.2	1.1	1.0	2.8	0.0	2.0	0.0	3.0	28.0
北播磨	17	3	8	2	6	1	5	0	0	2	5	1	0	2	2	2	0	0	7
		3.0	14.2	1.7	11.1	4.0	9.0	0.0	0.0	3.2	9.0	1.0	0.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	12.2
中播磨	30	4	13	3	5	5	9	5	7	6	13	10	2	3	2	5	2	6	13
		7.0	31.0	3.0	9.0	3.0	14.0	6.0	5.0	7.0	28.8	9.0	0.0	1.0	0.0	6.0	0.0	5.0	23.0
西播磨	18	1	6	1	3	0	5	1	2	1	3	3	1	2	1	3	2	2	5
		1.0	13.0	1.0	2.2	0.0	7.0	1.0	3.0	1.0	2.5	4.7	1.0	2.0	1.0	3.0	3.0	2.0	13.0
但 馬	6	2	1	1	2	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
		1.0	0.0	0.0	4.0	1.0	6.0	0.0	1.0	0.0	2.0	0.0	0.0	2.0	0.0	2.0	0.0	0.0	3.0
丹 波	7	1	3	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	4
		0.3	5.0	0.0	3.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.3
淡 路	10	0	2	0	0	0	3	0	0	1	3	2	0	0	0	1	1	1	1
		0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	1.0	6.0	2.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0	2.0	5.0
合 計	267	46	122	29	68	32	96	31	29	43	76	47	26	27	19	34	21	31	108
		70.0	361.5	40.1	187.4	35.8	195.9	40.5	28.3	68.7	188.0	52.6	25.1	41.8	23.0	54.1	16.2	32.0	280.9

上段	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

医療機関情報システム 集計結果 【 専門医 】

上段： 病院数 下段： 人数	病院数	小児外科 専門医	神経内科 専門医	リウマチ 専門医	乳 腺 専門医	臨床遺伝 専門医	漢 方 専門医	レ-ザ- 専門医	気管支鏡 専門医	アレルギー- 専門医	核医学 専門医	気 管 食道科 専門医	大 腸 肛門病 専門医	婦人科 腫 瘍 専門医	ペインクリニック 専門医	熱 傷 専門医	脳血管内 治 療 専門医	がん薬物 療 法 専門医	口腔外科 専門医
神 戸	80	2 6.0	11 21.4	19 33.6	6 8.0	2 2.0	6 6.4	2 2.0	6 10.0	8 9.0	3 5.0	7 8.0	5 5.0	3 3.0	2 3.0	0 0.0	6 16.0	1 1.0	7 13.0
阪神南	41	5 5.0	7 17.2	13 17.0	8 8.0	4 3.1	7 5.1	4 0.0	4 4.2	6 7.0	6 7.0	4 0.0	8 14.1	4 1.0	7 10.5	4 0.0	4 1.1	5 7.0	6 11.0
阪神北	25	2 1.0	7 9.7	7 7.2	1 0.0	1 0.0	4 3.0	1 0.0	4 4.0	4 3.0	1 0.0	2 2.0	4 4.0	1 0.0	3 2.0	2 1.0	3 1.3	1 0.0	5 6.2
東播磨	33	4 3.0	4 3.1	9 16.2	5 5.0	2 1.0	2 0.0	2 0.0	4 5.0	6 4.0	3 2.0	4 3.0	4 0.2	4 2.0	3 1.0	2 0.0	2 0.0	3 2.0	3 1.0
北播磨	17	0 0.0	4 5.0	4 5.0	2 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	1 1.0	0 0.0	2 2.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
中播磨	30	4 3.6	10 14.5	8 9.1	4 2.0	3 1.0	5 4.0	2 0.0	5 3.0	6 6.0	3 2.0	2 0.0	6 9.0	4 2.0	4 2.0	3 1.0	4 2.0	2 0.0	3 3.0
西播磨	18	0 0.0	2 2.0	7 8.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	1 1.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0	2 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 2.0
但 馬	6	1 0.0	2 2.0	1 1.0	1 1.0	1 0.0	1 0.0	1 0.0	1 0.0	1 1.0	2 1.0	1 0.0	1 0.0	1 0.0	1 0.0	1 0.0	1 0.0	1 0.0	1 1.0
丹 波	7	1 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0
淡 路	10	0 0.0	0 0.0	2 2.0	1 0.4	0 0.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0
合 計	267	19 19.6	47 74.9	70 99.8	28 26.4	13 7.1	27 20.5	13 3.0	25 27.2	33 32.0	19 18.0	20 13.0	32 36.3	17 8.0	24 22.5	12 2.0	20 20.4	13 10.0	29 39.2

上段： 病院数 下段： 人数	病院数	55	56	57	合 計
		歯周病 専門医	歯科麻酔 専門医	小児歯科 専門医	
神 戸	80	1 1.0	1 1.0	1 1.0	745 1,807.4
阪神南	41	4 0.0	4 0.0	4 0.0	522 1,190.5
阪神北	25	1 0.0	1 0.0	1 0.0	312 489.2
東播磨	33	2 0.0	2 0.0	2 0.0	353 574.6
北播磨	17	0 0.0	0 0.0	0 0.0	135 236.5
中播磨	30	2 0.0	2 0.0	2 0.0	366 528.5
西播磨	18	0 0.0	0 0.0	0 0.0	133 214.6
但 馬	6	1 0.0	1 0.0	1 0.0	82 95.2
丹 波	7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	42 58.9
淡 路	10	0 0.0	0 0.0	0 0.0	51 71.8
合 計	267	11 1.0	11 1.0	11 1.0	2,741 5,267.2

医療機関情報システム 集計結果 【 専門看護師 】

上段： 病院数 下段： 人数	病院数	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15
		がん看護 専門看護師	小児看護 専門看護師	精神看護 専門看護師	地域看護 専門看護師	母性看護 専門看護師	老人看護 専門看護師	がん化学 療法看護 認定看護師	がん性 疼痛看護 認定看護師	感染管理 認定看護師	救急看護 認定看護師	手術看護 認定看護師	小児救急 看護 認定看護師	新生児 集中ケア 認定看護師	摂食・嚥下 障害看護 認定看護師	透析看護 認定看護師
神戸	20	1	1	2	0	1	2	3	3	6	4	3	3	2	1	1
		1.0	1.0	2.0	0.0	1.0	2.0	4.0	4.0	7.0	6.0	3.0	3.0	2.0	1.0	1.0
阪神南	9	0	0	1	0	0	0	2	1	4	3	0	1	1	0	1
		0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	3.0	1.0	4.0	6.0	0.0	1.0	1.0	0.0	1.0
阪神北	6	1	0	0	0	0	0	2	0	5	0	0	0	0	0	0
		1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
東播磨	6	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0
		2.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
北播磨	4	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0
		1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中播磨	6	2	0	0	0	2	2	2	1	4	2	2	0	1	0	0
		1.1	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	2.0	2.0	4.0	2.0	2.0	0.0	1.0	0.0	0.0
西播磨	4	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0
		1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
但馬	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	1.0
丹波	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
淡路	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	60	7	1	3	0	4	4	11	6	23	11	7	5	4	1	3
		7.1	1.0	3.0	0.0	4.0	4.0	13.0	7.2	25.0	16.0	7.0	5.0	4.0	1.0	3.0

上段： 病院数 下段： 人数	病院数	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	合計
		糖尿病看護 認定看護師	乳がん看護 認定看護師	訪問看護 認定看護師	感染症看護 専門看護師	急性・重症 患者看護 専門看護師	慢性疾患 看護 専門看護師	緩和ケア 認定看護師	集中ケア 認定看護師	認知症看護 認定看護師	皮膚・ 排泄ケア 認定看護師	不妊症看護 認定看護師	
神戸	20	3	1	0	1	1	3	3	5	1	8	3	62
		3.0	1.0	0.0	1.0	1.0	3.0	5.0	6.0	1.0	12.0	3.0	74.0
阪神南	9	1	1	0	0	1	1	4	3	1	6	0	32
		1.0	1.0	0.0	0.0	1.0	1.0	4.0	4.0	1.0	9.0	0.0	40.0
阪神北	6	1	0	0	0	0	1	2	1	0	4	1	18
		1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	3.0	1.0	0.0	4.0	1.0	20.0
東播磨	6	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	9
		1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	10.0
北播磨	4	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	0	9
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	1.0	0.0	3.0	0.0	9.2
中播磨	6	0	0	1	0	0	1	2	3	1	3	0	29
		0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	1.0	2.0	3.0	1.0	3.0	0.0	29.1
西播磨	4	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	6
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	6.0
但馬	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	6
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	2.0	0.0	1.0	0.0	7.0
丹波	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
淡路	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
合計	60	6	2	1	1	2	6	17	15	4	25	4	173
		6.0	2.0	1.0	1.0	2.0	6.0	21.0	18.0	4.0	32.0	4.0	197.3

医療機関情報システム 集計結果 【訪問診療の実施状況】

1. 在宅医療

	病院数	01 往診(終日対応できるもの)	02 往診(終日往診可能以外)	03 地域連携退院時共同指導	04 在宅患者訪問診療	05 在宅時医学総合管理	06 在宅終末期医療総合診療	07 救急搬送診療	08 在宅患者訪問看護・指導	09 在宅患者訪問点滴注射管理指導	10 在宅訪問リハビリテーション指導管理	11 訪問看護指示	12 在宅患者訪問薬剤管理指導	13 在宅患者訪問栄養食事指導	14 歯科訪問診療
神戸	56	5	20	9	26	16	3	15	20	13	18	38	10	11	1
阪神南	26	1	14	6	15	5	2	5	10	7	10	17	2	2	3
阪神北	13	1	2	3	5	1	2	5	7	3	1	12	1	0	0
東播磨	29	2	6	3	12	4	1	8	12	6	12	19	2	2	0
北播磨	14	0	6	3	6	4	1	5	7	5	4	13	2	1	0
中播磨	26	3	12	3	13	3	2	8	11	10	10	17	6	4	0
西播磨	15	1	8	2	10	2	1	6	8	6	8	13	4	3	2
但馬	10	2	3	2	7	1	0	6	6	6	6	9	3	2	0
丹波	7	1	3	0	3	1	1	3	3	4	2	6	2	2	0
淡路	8	2	3	2	4	2	0	2	7	4	6	7	2	2	0
合計	204	18	77	33	101	39	13	63	91	64	77	151	34	29	6

2. 在宅療養指導

	病院数	01 退院前在宅療養指導管理	02 在宅自己注射指導管理	03 在宅自己腹膜灌流指導管理	04 在宅血液透析指導管理	05 在宅酸素療養指導管理	06 在宅中心静脈栄養法指導管理	07 在宅成分栄養経管栄養法指導管理	08 在宅自己導尿指導管理	09 在宅人工呼吸指導管理	10 在宅持続陽圧呼吸療法指導管理	11 在宅悪性腫瘍患者指導管理	12 在宅寝たきり患者処置指導管理	13 在宅自己疼痛管理指導管理	14 在宅肺高圧症患者指導管理	15 在宅気管切開患者志度管理	16 寝たきり老人訪問指導管理
神戸	67	23	59	9	4	56	24	19	31	24	25	21	23	7	4	15	9
阪神南	35	9	31	4	1	28	12	10	10	10	8	11	10	4	1	7	4
阪神北	19	13	18	2	2	15	4	5	5	4	4	4	3	2	1	3	1
東播磨	28	8	27	5	2	24	8	6	9	8	12	8	7	0	0	4	1
北播磨	15	10	12	3	0	13	10	6	9	9	8	5	10	3	1	4	4
中播磨	31	12	25	6	1	22	10	8	10	10	10	8	11	4	0	6	7
西播磨	16	5	16	3	2	13	7	6	6	3	4	4	10	3	0	2	3
但馬	9	7	9	2	0	9	6	5	8	7	9	4	9	1	0	3	2
丹波	7	2	7	1	1	6	2	1	2	4	3	1	2	1	0	1	1
淡路	9	6	9	1	0	9	2	2	5	4	3	2	5	2	0	2	1
合計	236	95	213	36	13	195	85	68	95	83	86	68	90	27	7	47	33

3. 他の施設との連携

	病院数	01 病院との連携	02 診療所との連携	03 訪問看護ステーションとの連携	04 居宅介護支援事業所との連携	05 薬局との連携
神戸	51	31	32	41	34	19
阪神南	21	14	15	19	17	11
阪神北	17	10	11	13	12	6
東播磨	25	16	11	17	15	8
北播磨	9	9	6	8	6	6
中播磨	17	8	10	15	15	9
西播磨	12	8	9	11	10	2
但馬	7	5	5	7	7	4
丹波	6	4	4	5	6	3
淡路	9	7	8	7	6	5
合計	174	112	111	143	128	73

医療機関情報システム 集計結果 【訪問看護の実施状況】

	病院数	訪問看護
神戸	19	19
阪神南	9	9
阪神北	7	7
東播磨	11	11
北播磨	5	5
中播磨	14	14
西播磨	11	11
但馬	6	6
丹波	4	4
淡路	8	8
合計	94	94